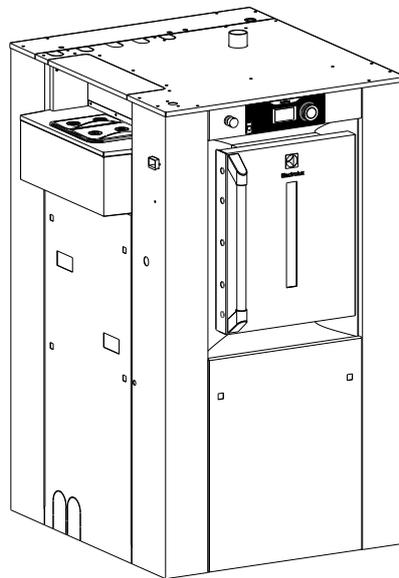


# 工事説明書

## 脱水洗濯機

WB6-20 — WB6-27 — WB6-35



**Electrolux**  
PROFESSIONAL



## 安全上のご注意

- ◎ 機械の性能を十分発揮させ、かつ安全にご使用いただくため、据え付け、電気工事、配管工事は、それぞれの専門の工事業者が行ってください。
- ◎ 必ず据え付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。
- ◎ ここに示した注意事項は

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△ 記号は、注意すべき内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為の強制）が描かれています。



**警告**

#### 据え付け故事を行う方へ

製品を安全に正しくご使用いただくために工事説明書の指示に従って工事をしてください。

据え付け工事終了後に取り扱い説明に従って取り扱い上の注意をオーナーに説明してください。



#### 本製品は水洗い用です

揮発性、また可燃性の液体を含む柔軟剤及びドライクリーニング用溶剤は使用しないでください。



## 警告

### フロントパネル、リアパネル、 トップパネルを開いたまま 運転しない



フロントパネル、リアパネル、およびトップパネルを開いたまま運転すると可動部や回転部に触れ、けがをするおそれや故障の原因となります。

### 操作パネルに水をかけない



操作パネルには、水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や漏電による火災のおそれがあります。

### 切替スイッチを操作する ときは



PCボードの切替スイッチを操作するとき、および機械の点検やお手入れを行うときは、必ず電源を切ってから行って下さい。感電や回転部、振動部への接触によるけがのおそれがあります。

### 分解や改造はしない



自分で絶対に分解や改造はしないでください。感電やショートによる火災、また異常動作によるけがのおそれがあります。



### 湿気の多い場所では漏電遮断器を必ず取り付ける



湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器を必ず取り付けてください。故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

### 機械を廃棄するときは



洗濯機を廃棄される場合は、子供のいたずらによるとじ込め事故防止のため、前面のドアを取り外してください。産業廃棄物処理指定業者へ廃棄を依頼してください。

### 屋外には設置しない



この洗濯機は室内用です、屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となるので、必ず室内に設置してください。



### アースは確実に取り付ける



万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるために、必ず本洗濯機専用のアースを設けてください。工事は接地工事についての指示に従ってください。



### ドア用ロック装置は短絡しない



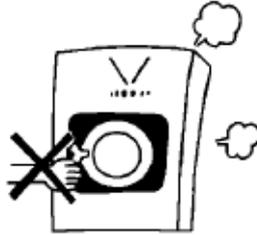
絶対にドア用ロック装置は短絡しないでください。異常動作によるけがのおそれがあります。

## 注意

### フロントパネルとドラム外槽とのすきまに手を入れない



フロントパネルとドラム外槽との隙間には手を入れないでください。運転中、ドラム外槽は振動しますので、すきまに手を入れていると挟まれてけがをすることがあります。



### 据付け工事の際、電源仕様を確認する



据え付け工事の際には銘板を確認して使用する電源が適合しているかどうか確かめてください。電源仕様が異なっていると故障や異常動作によるけがのおそれがあります。

### 洗濯機の後ろ側などには入らない



洗濯機の後ろ側に入ったり、上に乗ったりしないでください。モーター、プーリーなどの回転物、あるいは給湯ホースなどの高温部に触れたりして、けがや、やけどをすることがあります。

また、店内では仕切などを設けて、お客様（特に幼児）が機器の後ろ側に入ったり、上に乗ったりすることができないようにしてください。





# 目次

## 目次

1	安全上のご注意	9
1.1	シンボルマーク	12
1.2	個人用保護具	13
1.3	予備的指示	14
2	環境情報	14
3	AC電源に関する注意	16
4	ロックとタグ付け手順	17
5	取り扱い	18
5.1	フォークリフトトラックでの持ち上げ	18
5.2	ハンドリングストラップでの持ち上げ	18
6	梱包の重量	19
6.1	梱包の形態	19
6.2	[Weight (重量)]	20
7	技術仕様	21
7.1	技術データ	21
7.2	接続部	21
7.3	寸法 — WB6-20 – WB6-27 – WB6-35	24
8	騒音レベル	26
9	作業場所の照明	26
10	供給品	26
11	バリアパーティション	27
12	機械関連のインストール	28
12.1	開梱	28
12.2	インストール	28
12.3	衝撃吸収ランナーの設置	28
12.4	機械の床面への固定	29
13	輸送ロックの取り外し	30
13.1	保護カバーの輸送ロックの取り外し	30
13.2	輸送ロックの取り外し	30
14	水接続	32
15	排水の接続	33
15.1	機械側面の排水管接続 (オプション)	34
15.2	機械後部の排水管接続	35
15.3	機械左側の排水管接続	36
15.4	機械右側の排水管接続	37
16	電源	37
17	液体洗剤接続	40
17.1	液体洗剤の接続スキーム	40
17.2	液体洗剤の電気接続	41
18	蒸気接続	43
19	間接蒸気加熱	44
20	ガス交換器の設置	46
20.1	ガス加熱	46
20.1.1	洗濯機 — WB6-20 – WB6-27 – WB6-35	48
20.1.2	ガス交換器と洗濯機の接続部	49
20.2	ガス熱交換器と洗濯機との電気接続	50
20.3	ガス交換器の排気管の接続	51
20.3.1	吸気口	51
20.3.2	排気ダクト	51
20.4	燃焼ガスの排気管の設置	52
20.5	ダクトレギュレータの設置	52
20.6	ガス接続	53
20.6.1	同じ種類のガスへの変更 (HまたはLタイプ)	53
20.6.2	異なる種類のガスへの変更 (HまたはLタイプからボタンまたはプロパン)	53
20.6.3	異なる種類のガスへの変更 (ボタンまたはプロパンからHまたはLタイプ)	54
20.7	出口圧力の調整と確認	54
20.8	使用される記号の説明	55
20.9	ガス交換器のコントロールパネル	57
20.10	ガス交換器と洗濯機の電気接続	58

# 目次

---

20.10.1ガスボイラー接続.....	61
21 換気口接続.....	62
22 給電線断面.....	62
23 作動チェック.....	65
24 測定単位の換算.....	67
25 廃棄に関する情報.....	68
25.1 本機の耐用年数終了時の廃棄.....	68
25.2 梱包材の廃棄.....	68

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

## 1 安全上のご注意



本機は、安全衛生規則に従って設置し、必ず十分に換気された場所で使用してください。

本機を設置または使用する前に、指示内容を確認してください。

本機の使用前に、必ず取扱説明書をお読みください。

ユーザーは、本機の作動について理解する必要があります。

本機を公衆が出入りする場所に設置しないでください。

この機械の用途は、水を使用しての洗濯のみとなっています。

本機は子供による使用はできません。

本機に対し、ホースで水をまかないでください。

繊維製品の水洗浄用洗剤のみを使用してください。ドライクリーニング剤は絶対に使用しないでください。

機械のドアロックは、いかなる状況下でも無効にしないでください。

保守作業は有資格者が行う必要があります。

機械に関する故障は、できるだけ早く担当技術者に報告してください。ユーザーをはじめ他の人の安全にとって重要です。

本機は、使用者（未成年者も含む）に身体的、知覚的、精神的な能力または経験と知識が不足している場合は使用できません。ただし、安全責任者より本機の使用に関する指導や研修を受け、関係する危険を理解している場合はその限りではありません。

本機に変更を加えないでください。

認可されたスペア部品のみ使用してください。

溶剤をしみ込ませた繊維製品を洗浄することは禁じられています。

水滴により、電子機器（およびその他のパーツ）へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

ガス加熱タイプの脱水洗濯機の場合、ドライクリーニング機または同様の機械と同じ部屋に設置しないでください。

洗濯物を入れる時に、最大処理量を越えないように注意してください。

ドラム内に洗濯物を均一に分散させて作動させてください。マットレスや靴などは洗濯しないでください。特別なアイテムを洗濯する場合、弊社のサービス員にお尋ねください。これらの指示に従わない場合、脱水洗濯機の製造元の保証が無効になる可能性があります。

**重要**

内部ドラムが完全に停止するまで、外部ドラムを開かないでください。

**注意**

修理作業や保守作業を実施する前に、必ず電源などのエネルギー源を遮断してください。



本機は欧州EMC (電磁両立性) 指令に適合しています。実験室で試験された上でこの認証を受けています。オプションで資格を持つ技術者が作業する場合、ストランドまたはケーブルのトラフを除き、キャビネット内にワイヤまたはシールドのない電気ケーブルを追加することは禁止されています。  
外部ドラムの容量が150リットル以上なので、電気部品の基準はIN 60204が適用されます。



メインスイッチは絶対に緊急停止に使用しないでください。本機が動作中でない場合にのみ使用してください。メインスイッチの代わりに、本機の両側にある緊急停止ボタンを使ってください。



### 注意



本機は、電源が遮断されていなければ、保護カバーが取り外された状態でも作動します。  
主電源遮断器は、パッドロックを使ってロックしてください。  
蒸気またはガスの入口弁を閉じてください。



### 注意



AIDO (自動内ドアオープン) オプション装備の場合、お客様側のオープンシステムのディスクにご注意ください。ディスクの端で切り傷を負うおそれがあります！  
また、お客様側にあるロックシステムにもご注意ください。プレートの端で切り傷を負うおそれがあります！



### 注意



ドラムの中に手を入れるときは、お客様側にある外部ドラムドアの端にご注意ください。金属プレートの端で切り傷を負うおそれがあります！



### 注意



バリア式 (外ドアが2枚ある) 洗濯機の場合は、汚れたリネンのエリア (投入側) よりもきれいなリネンのエリア (取り出し側) の圧力を高くして、ダーティサイドからクリーンサイドへ細菌が移らないようにしてください。



### 重要



仕様上の処理容量を超える洗濯物を機械に入れしないでください（取扱説明書の技術仕様「特定の処理量」を参照してください）。

過度の負荷は、以下のように機械のコンポーネントの耐用期間に影響を及ぼします。

- サスペンション部品の早期消耗（スプリング、ショックアブソーバー）
  - 駆動部品（エンジン、ベルト）の極度の疲労
  - ドラム軸受（ベアリング）の耐用期間の短縮
  - 脱水中のドラムおよびタンクドアの開閉および破壊
- ユーザーをはじめ他の人の安全にとって特に重要です。  
守らない場合は、製品保証が即時に無効となります。



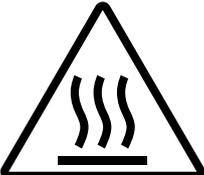
### 環境を配慮しましょう！



洗剤、塩素、酸、脱スケール剤など化学薬品の使用・取り扱いは、健康および環境へのリスクとなる場合があります。以下、注意事項に留意してください。

- 粉塵や蒸気を吸わないこと
- 皮膚や目との接触を避けること（火傷の原因）
- 大量の流出の場合、保護マスク、手袋および目の保護具を着用すること
- 注意して取扱うこと
- 製品パッケージ上に記載の、使用上の注意、応急処置を参照すること
- 希釈していない製品をそのまま廃棄しないでください。

## 1.1 シンボルマーク

	注意。
	注意、高電圧に注意。
	注意、高温の表面に注意。
	機械を使用する前に説明書をお読みください。
	警告、保護カバーなしで使用しないでください。

1.2 個人用保護具

以下に、機械の稼働期間のさまざまな段階で使用される個人用保護具（PPE）の表を示します

段階	防護服 	安全靴 	手袋 	保護メガネ 	イヤープロテクター 	マスク 	安全ヘルメット 
搬送		X	O				
ハンドリング		X	O				
開梱		X	O				
設置		X	O				
通常の使用	X	X	X	X			
調整	O	X					
定期クリーニング	O	X	X	O			
臨時のクリーニング	O	X	X	O			
保守	O	X	O				
撤去	O	X	O				
解体	O	X	O				

説明：X：PPEの着用必須 O：PPEを手元に準備、または必要に応じて着用

通常の使用：濡れた床での使用のため安全靴を着用また、化学薬品の取り扱い時は保護メガネおよび手袋を着用してください。

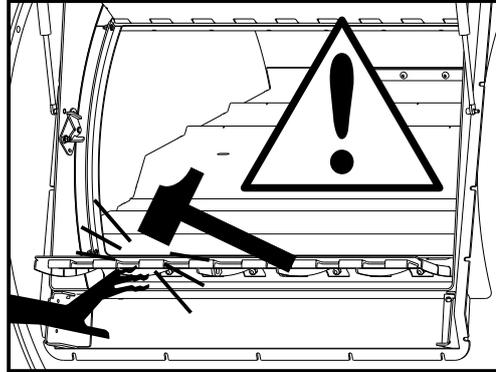
## 1.3 予備的指示



## 警告



下のドアを開けて洗濯物を出すときに指を挟まれる危険



## 警告



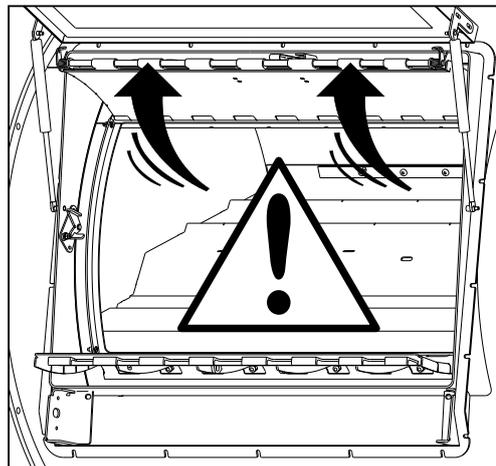
ドアを開けるとときにトロリーと下のドアに指を挟まれる危険 (トロリーの高さが850 mmの場合)



## 警告



洗濯物を入れるときに上のドアが素早く上がる危険



## 警告

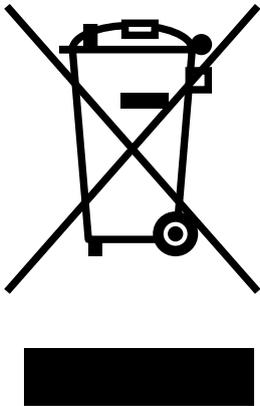


設置が終わったら、試運転フォーム、署名済みの文書をエレクトロラックスに返送してください。製品の保証を有効にするために必要です。

## 2 環境情報

当社では、エンドユーザーに有用かつ必要な環境情報を提供しよう努めています。以下の詳細情報をご覧ください。

- エネルギー消費量、廃棄物（気体および液体）、騒音レベルに関するデータは、「技術仕様」の段落に示されています。
  - リサイクルを想定して、本機は完全に解体可能となっています。
  - 本機にアスベストは使用されていません。
  - フランスの規制に準拠しています。
  - その他の国では、本機が設置されている国の現行の法規を遵守することをお勧めします。
  - フランスでは、包装廃棄物の量が適あたり1100リットル未満であれば、廃棄物の所有者は各地域の回収および処理担当部署へ廃棄物を搬送することができます。一方、この量を超える場合、包装廃棄物の所有者は、再利用、リサイクル、または再利用可能な材料またはエネルギーの生産を目的としたその他の措置を講じることで廃棄物を確実に回収するか、または認可を受けた仲介業者との契約に基づいて廃棄物の輸送、取引または破棄を委託することになっています。  
そのため、以下のことは禁じられています。
    - 土地での未処理の廃棄物の埋め立て
    - エネルギー回収なしの屋外での燃焼または焼却
  - 本機の包装は、環境要件に関するフランスの法規に従っています。
- 詳細については、当社の環境部門にお気軽にご相談ください。



#### 本機の廃棄

本機をもう使用しない場合は、リサイクル施設で廃棄してもらう必要があります。  
本機のコンポーネントの大部分は再利用できますが、適切な処理が必要となる材料も一部含まれています。  
そのため、本機やその部品は家庭ごみと混ぜないでください。健康への被害や環境破壊につながるおそれがあります。

### 3 AC電源に関する注意

EN 60204-1:1997規格に準拠し、本機は、下記の抜粋特性に対応するAC電源専用です。

#### 4.3.2 AC電源

##### 電圧：

定常電圧：公称電圧の0.9～1.1。

##### 周波数：

連続で公称周波数の0.99～1.01。

短時間で0.98～1.02。

##### 高調波：

高調波歪みは、第二高調波から第五高調波までの合計に対して、通電導体間の総実効電圧の10%を超えないこと。  
第六高調波から第三十高調波までの合計に対して、通電導体間の総実効電圧の2%を追加で許容。

##### 電圧不平衡率：

3相電源における逆相電圧も零相電圧も正相電圧の2%を超えないこと。

##### 電圧遮断：

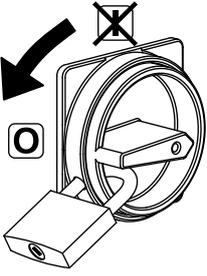
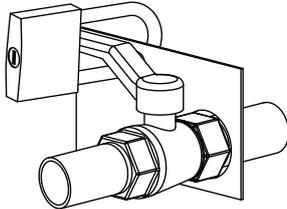
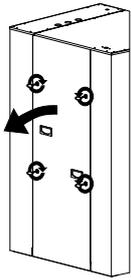
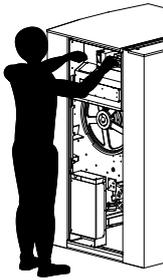
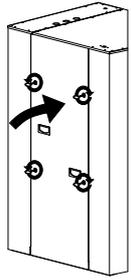
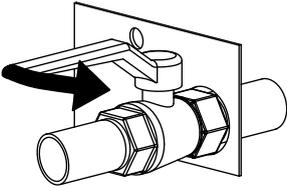
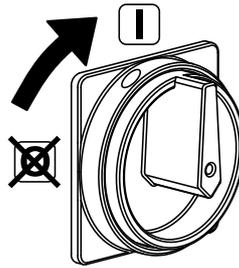
電力サイクル中の任意の時間における停電またはゼロ電圧が3ミリ秒以下であること。反復遮断の場合は遮断間隔が1秒以上であること。

##### 電圧ディップ：

電圧ディップは、1サイクル以上に対して、電源のピーク電圧の20%を超えないこと。反復遮断の場合はディップ間隔が1秒以上であること。

### 4 ロックとタグ付け手順

この取扱説明書の冒頭にある赤い差し込みページは、以下で説明するロックとタグ付けの手順を概略的に示しています。必要に応じて、この差し込みページを取り外して機械の近くに表示し、保守要員に安全指示をお伝えください。

<p>1</p>		<p>修理や保守作業を行う前に、必ず2、3、4の項目を遵守してください。</p>		
<p>2</p>		<p>主電源をオフにし、この目的のために用意された3つの穴の1つにハンドルを入れ、パッドロックでロックします。</p>		<p>ほかの供給源（蒸気、ガス、熱流体、圧縮空気）の停止バルブを閉じ、それぞれのハンドルをパッドロックでロックします。</p>
<p>3</p>		<p>付属のキーまたは特殊工具を使用して、固定されたプロテクター（保護カバー、ドア）を開けます。</p>		<p>保守を行います。</p>
<p>4</p>		<p>固定されたプロテクターを閉じ、慎重にロックします。</p>		
<p>5</p>			<p>停止バルブと主電源のロックを解除します。</p>	

## 5 取り扱い



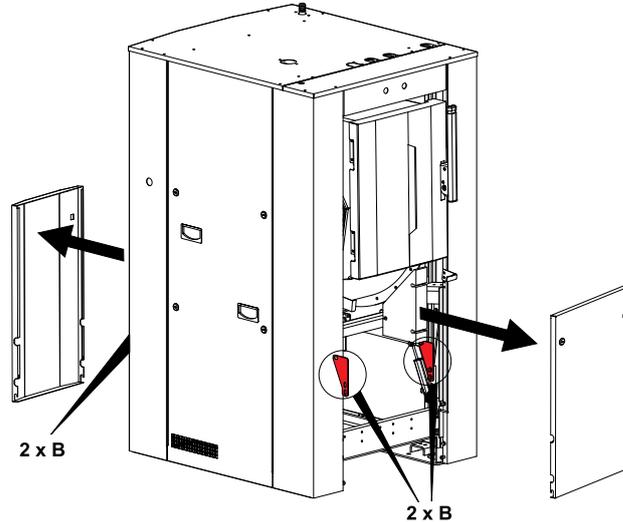
### 重要



これらの作業はすべて、荷役専門の作業員によって行われなければなりません。

荷役の前に、取り付けられている4つの搬送ロックがまだ所定の位置にあり、しっかりと締まっていることを確認してください。

これを行うには、前と後ろの保護カバーを取り外し、4つのロック ( B ) があることを確認します。



### 5.1 フォークリフトトラックでの持ち上げ

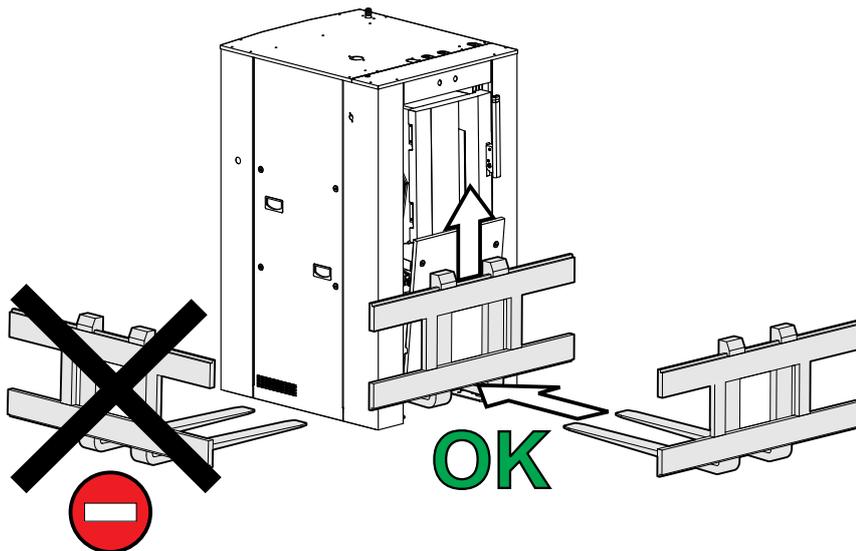


### 警告



フォークリフトトラックを使用する場合、機械の長手方向の側面 ( 下図に示されているもの以外 ) では決して持ち上げないでください。機械の下に固定された部品が劣化する危険性があります。

機械の中央で、前面または背面から取り扱ってください。



### 5.2 ハンドリングストラップでの持ち上げ

この場合の持ち上げは、機械の重量を支えるハンドストラップ ( 最小容量1000 daN / 2200 lb ) でのみ行うことができます。

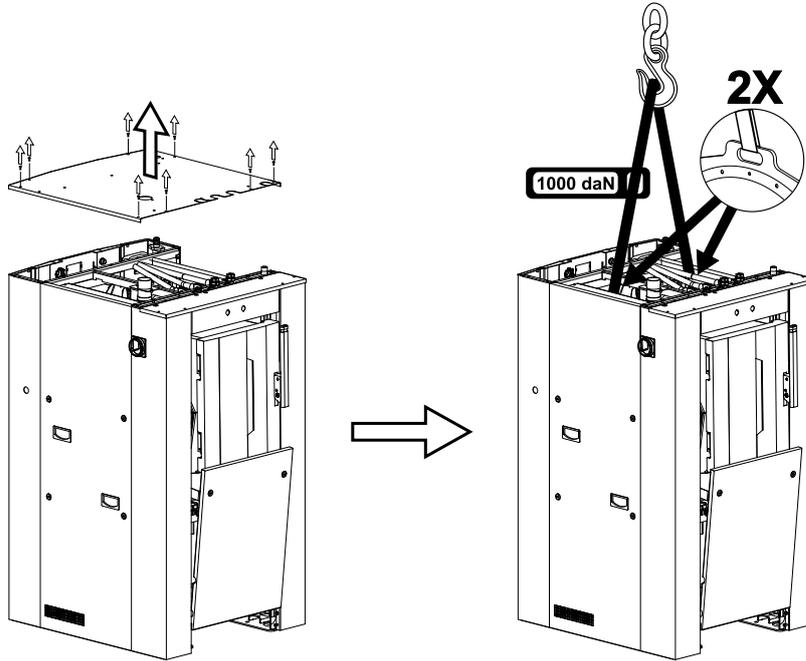
トップカバーを取り外し、持ち上げ用の穴にストラップを通します。



注意



機械の部品が曲がらないようにストラップを正しく配置してください。



注意



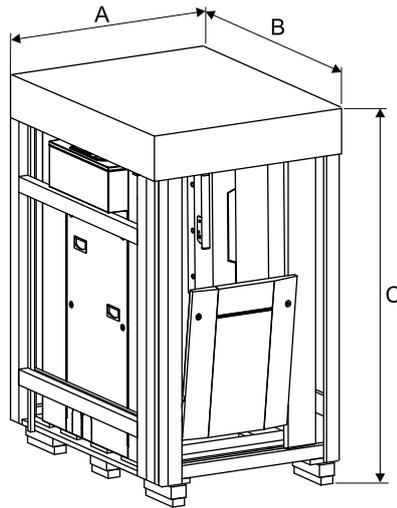
保護カバーが曲がるのを避けるために、機械の上に登ることは絶対にしないでください。



## 6 梱包の重量

### 6.1 梱包の形態

梱包の寸法 (mm/インチ)	サイズA	サイズB	サイズC
脱水洗濯機 型式 WB6-20シングルドア	1065/41.92	1390/54.72	1830/72.04
脱水洗濯機 型式 WB6-20	1065/41.92	1390/54.72	1830/72.04
脱水洗濯機 型式 WB6-27シングルドア	1220/48.03	1390/54.72	1830/72.04
脱水洗濯機 型式 WB6-27	1220/48.03	1390/54.72	1830/72.04
脱水洗濯機 型式 WB6-35シングルドア	1440/56.69	1390/54.72	1830/72.04
脱水洗濯機 型式 WB6-35	1440/56.69	1390/54.72	1830/72.04



## 6.2 [Weight (重量)]

重量 (kg/lb) (機械 + クレート) *	
脱水洗濯機 型式 WB6-20シングルドア	675/1488
脱水洗濯機 型式 WB6-20	700/1543
脱水洗濯機 型式 WB6-27シングルドア	715/1576
脱水洗濯機 型式 WB6-27	740/1631
脱水洗濯機 型式 WB6-35シングルドア	775/1708
脱水洗濯機 型式 WB6-35	800/1764

\*正確な重量は取り付けられた付属品によって異なります。

## 7 技術仕様

### 7.1 技術データ

	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
ドラム直径	mm	770	770	770
ドラム長さ	mm	474	585	805
ドラム容積	リットル	189	250	350
内部ドラムドア開口部 (LxH)	mm	350x400	450x400	600x400
外部ドラムドア開口部 (LxH)	mm	365x587	468x587	658x587
Gファクター、最大		350	350	350
最大容量	kg	20	27	35
据付面積	m <sup>2</sup>	1.12	1.29	1.56
最大アンバランス	kg	2.5	3.6	4.8
正味重量	kg	670*	710*	770*
充填時の重量 (高レベル)	daN	796	885	1015
使用水量、洗濯 (低レベル)	l	54	75	105
使用水量、洗濯 (高レベル)	l	108	150	210
熱損失		設備加熱能力の3%		

\*正確な重量は取り付けられた付属品によって異なります。

### 7.2 接続部

水	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
給水弁接続部	mm-BSP	DN20-3/4"	DN20-3/4"	DN20-3/4"
250 kPa時の給水能力	リットル/分	70	70	70
給水弁の動作範囲	kPa	50 ~ 300	50 ~ 300	50 ~ 300
選択プログラムごとの使用水量 <sup>1</sup>	l	213	308	426

排水	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
排水管接続部、外径 $\phi$	mm	75	75	75
二重排水管接続部 (オプション) 外径 $\phi$	mm	75	75	75
最大排水量	リットル/分	240	240	240
排水集合管	DN (mm)	150	150	150

通気	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
通気口接続部、外径 $\phi$	mm	60	60	60

液体洗剤	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
液体洗剤接続部、外径 $\phi$	mm	25	25	25

蒸気	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
蒸気吸入口、標準	mm-BSP	DN20-3/4"	DN20-3/4"	DN20-3/4"
蒸気吸入口、低圧	mm-BSP	DN25-1"	DN25-1"	DN25-1"
標準蒸気圧	kPa	300 ~ 600	300 ~ 600	300 ~ 600
低圧	kPa	50	50	50
蒸気弁の機能限界 (低圧の場合を除く)	kPa	100 ~ 600	100 ~ 600	100 ~ 600

1. ISO 93 98-4規格Bタイプ

蒸気瞬時流量 ( 600kPa時 )	kg/h	72	72	72
ノーマルサイクルの蒸気使用量 <sup>1</sup>	kg ( 600 kPa時 )	8	11	14
ノーマルサイクルの蒸気使用量 <sup>1</sup>	kg ( 50 kPa時 )	10.8	14.4	19.2

熱流体または間接蒸気	単位	<b>WB6-20</b>	<b>WB6-27</b>	<b>WB6-35</b>
熱流体入口または間接蒸気加熱	mm-BSP	DN15-1/2"	DN15-1/2"	DN15-1/2"
熱流体戻りまたは間接蒸気加熱	mm-BSP	DN15-1/2"	DN15-1/2"	DN15-1/2"
最高供給圧力	kPa	600	600	600
設備発熱量	kcal	34400	34400	34400
熱平均消費量	kcal/h	10500	11500	12500
熱流体内部容量	l	1.8	2.29	2.65

ガス	単位	<b>WB6-20</b>	<b>WB6-27</b>	<b>WB6-35</b>
ガス接続	mm-BSP	DN20-3/4"	DN20-3/4"	DN20-3/4"
燃焼生成物の排出	mm	125	125	125

電気	単位	<b>WB6-20</b>	<b>WB6-27</b>	<b>WB6-35</b>
供給電圧	V	380/415	380/415	380/415
周波数	Hz	50/60	50/60	50/60
電気ケーブル ( 断面 )	mm <sup>2</sup>	「電源ケーブル断面」の章を参照		
定格電力、ガス加熱	kW	6.3	6.5	6.7
定格電力、電気加熱	kW	15	19.5	28.8
定格電力、蒸気加熱	kW	6	6.2	6.4

加熱	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
設備加熱能力、ガス加熱	kW	40	40	40
設備加熱能力、電気加熱	kW	13.5	18	27
標準化されたサイクルの電力消費量、ガス加熱	kWh	0.5	0.57	0.65
標準化されたサイクルの電力消費量、電気加熱	kWh	11.3	12.7	18.6
標準化されたサイクルの電力消費量、蒸気加熱	kWh	0.4	0.45	0.5

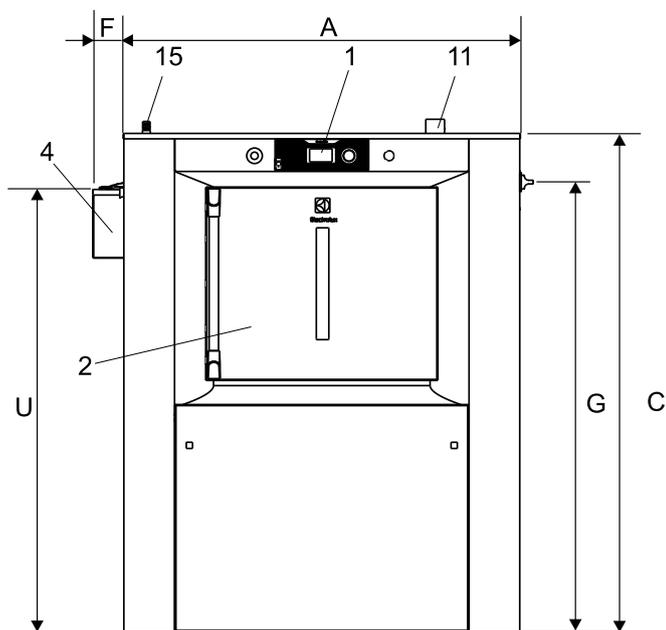
床荷重	単位	WB6-20	WB6-27	WB6-35
動周波数	Hz	15.2	15.2	15.2
床にかかる最大荷重	daN	820	878	1012
床にかかる最大圧力	kPa	8.82	7.98	7.55

## 7.3 寸法 — WB6-20 — WB6-27 — WB6-35

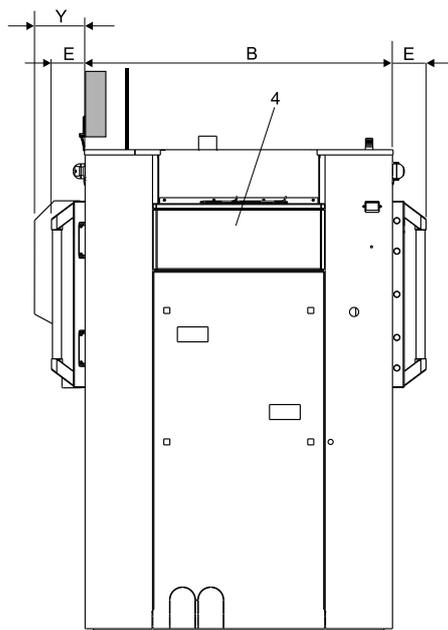
WB6-20																							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
915	1040	1620	830	125	90	1435	275	375	475	210	150	80	780	360	170	75	880	410	270	1440	60	475	175°

WB6-27																							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1050	1040	1620	830	125	90	1435	275	375	475	210	150	80	780	440	170	75	880	410	270	1440	60	575	175°

WB6-35																							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X
1270	1040	1620	830	125	90	1435	275	375	475	210	150	80	780	550	170	75	880	410	270	1440	60	730	175°

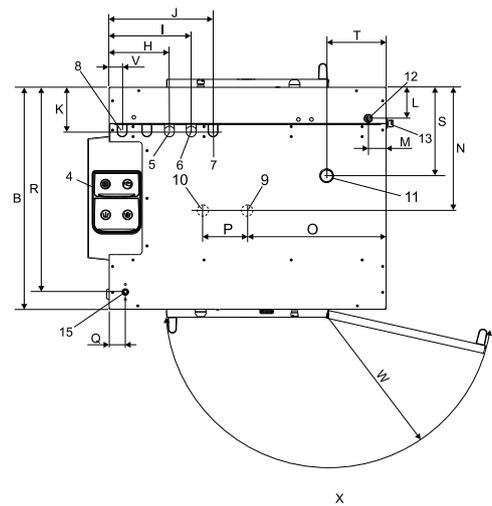
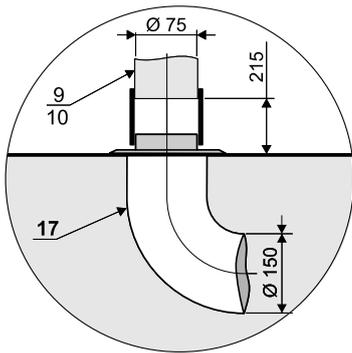
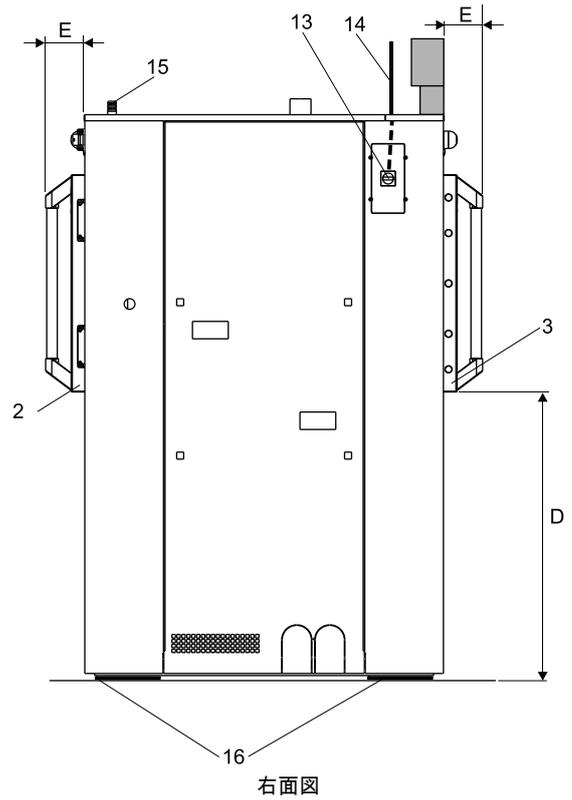
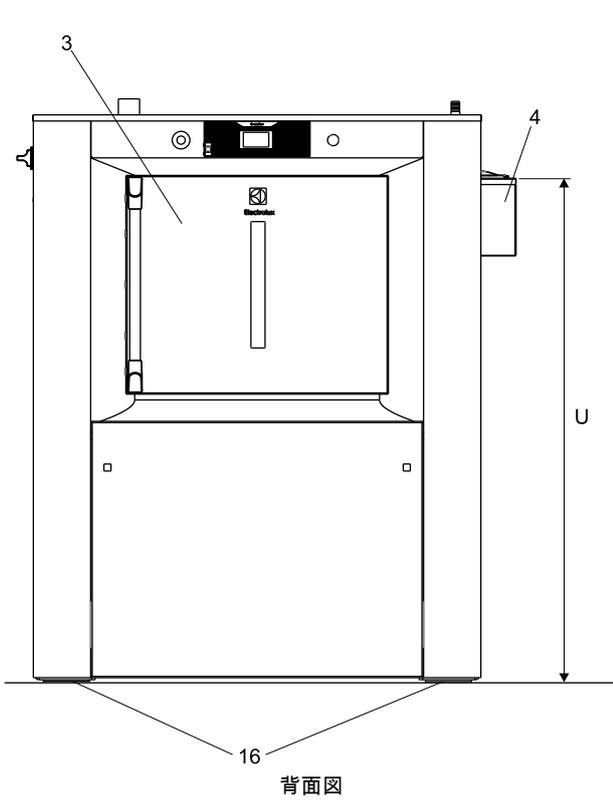


正面図



左面図

1	コントロールパネル	10	二重排水管接続部 (オプション)
2	入れ口ドア	11	換気口接続部
3	取り出し口ドア	12	電気接続部
4	洗剤容器	13	メインスイッチ
5	冷水 (硬水) 給水口	14	電気ケーブル
6	温水給水口	15	液体洗剤投入口
7	冷水 (軟水) 給水口 (オプション)	16	ゴムプレート
8	蒸気接続	17	排水集合管
9	排水管接続部	Y	AIDOオプション = 170 mm (左側面図)



排水管接続部

上面図

## 8 騒音レベル

機械の音響出力レベルは、ISO 3747 : 2012を基準に決定されます。

テストコードIEC60704-2-4によれば、脱水および洗浄中の音響出力レベルは表の通りです。

洗濯	dB(A)	67
脱水	dB(A)	82

## 9 作業場所の照明

照明は、オペレータの目に負担をかけないように設計する必要があります。グレアがなく均一で、危険を検出するのに十分な明るさでなければなりません。

リネン検査のために衣料品産業によって推奨されている作業場所の平均照度は 500ルクスです。

可能な限り、作業場所は日光が入るようにする必要があります。

## 10 供給品

保護カバーを開けた後、外ドアを手動で開くためのツール（次章を参照）と本書を取り出した後、内部ドラムの中に入れるボックスを取り出すことができます。

### 1. 各機械と共に提供される付属品

- 取扱説明書 + コンバータ取扱説明書
- 保護カバー用キー 3
- 内部ドラム開閉レバー 1
- ステンレス鋼製フレキシブルパイプ（3/4"）2または3 + ファイバーシール 2または3
- ウォーターフィルター（3/4）2または3"
- オスニップル（3/4） 2または3"
- ø 60未満のコネクタ 1 + カラー 1
- ø 75 mmのホース 1 + 排水管用カラー 1
- 接続ノズル 1
- 固定ダボ 4
- ボルスター 4（設定の説明を参照のこと）

### 2. 蒸気過熱器と共に提供される付属品

- 蒸気用ソレノイドバルブ 1
- 蒸気用フレキシブルパイプ 1
- 蒸気用フィルター 1
- パイプユニオン 1

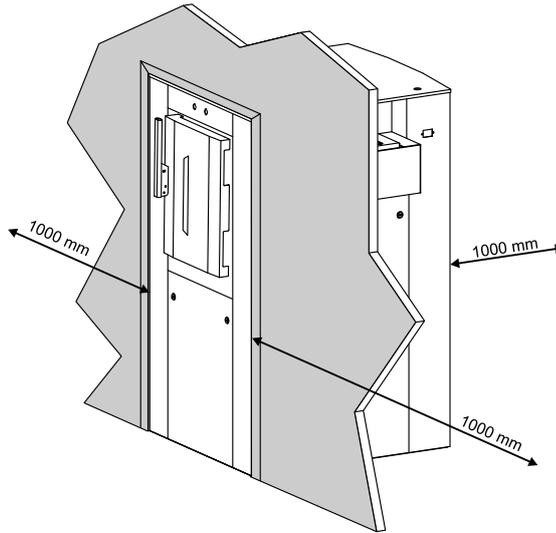
### 3. ガス加熱器と共に提供される付属品

- ブルーのフレキシブルパイプ 4メートル
- ø 125 mm（5"）、長さ500 mm（20"）のパイプ 2（煙突に接続）
- ø 125 mm（5"）のT角パイプと耐破裂性煙突レギュレータ 1（ガス交換器に接続）
- 燃焼ガスを排出する通風加速器 1（3つの部分で構成）（煙突に接続）
- ø 40–60のカラー 4

### 4. バリア式洗濯機と共に提供される付属品

- ラバーシール 1 + アルミニウム製突出部
- フランジ安全ロック 4（計量装置を備えている場合）

## 11 バリアパーティション

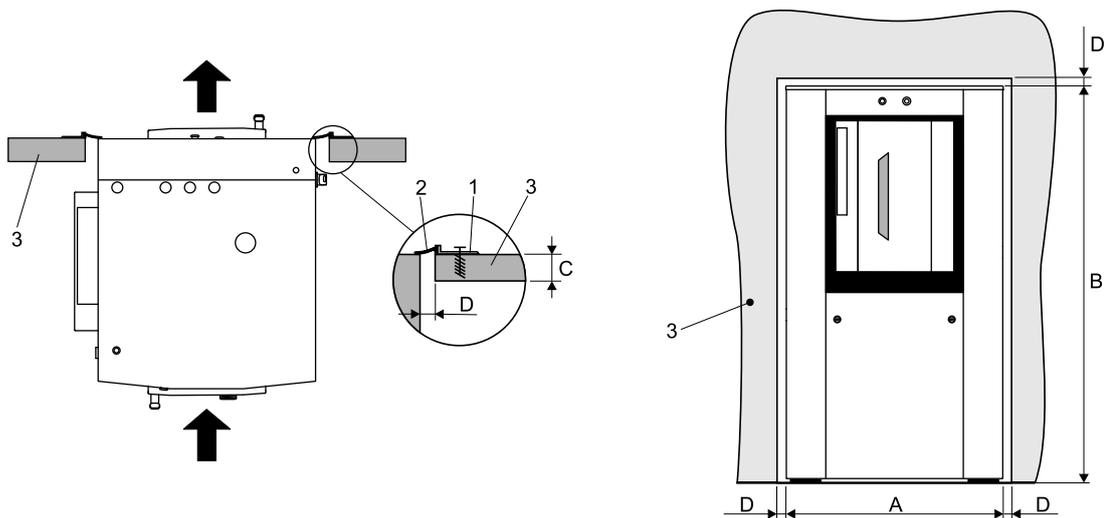


機械と壁、または両脇の他の機械との間に、少なくとも1 m ( 40 " ) ( 標準EN 60204の推奨事項に準拠 ) のスペースを空けてください。

1	アルミ押出形材
2	ラバーシール
3	隔壁

mm/in	A	B	C	D
<b>WB6-20</b>	915/36.02	1620/63.78	*	30/1.18
<b>WB6-27</b>	1050/41.34	1620/63.78	*	30/1.18
<b>WB6-35</b>	1270/67.72	1620/63.78	*	30/1.18

\*最小70 mm ( 2.76 " )、最大100 mm ( 4 " )。



d2026

- 隔壁 ( 3 ) は、機械の設置後に構築されます。
- ラバーシール ( 2 ) をアルミ押出形材 ( 1 ) に取り付けます。
- アルミ押出形材 ( 1 ) をネジで隔壁 ( 3 ) に固定します。

100 mm ( 4 " ) より厚い既存の壁に機械を設置する場合、当社の特別な無菌フレームキットを注文することをお勧めします。

## 12 機械関連のインストール

脱水洗濯機は、納入先に応じて、梱包されない状態で配送されるか、輸送パレットに乗せたり、プラスチックフィルムで梱包したりして配送されます。

場合によっては、箱や海上輸送用梱包（木箱）に入って配送されることもあります。

### 12.1 開梱

プラスチックフィルムをはずす、または、輸送用パレットから機械を取り出してください。

機械の取扱いについては、本書の荷役の章を参照してください。

	<b>重要</b>	
輸送中に破損がなかったことを確認してください。		

### 12.2 インストール

設置は、現地の法律および規則に従って有資格の技術者が行う必要があります。現地の法律および規則がない場合、設置は欧州標準に準拠する必要があります。

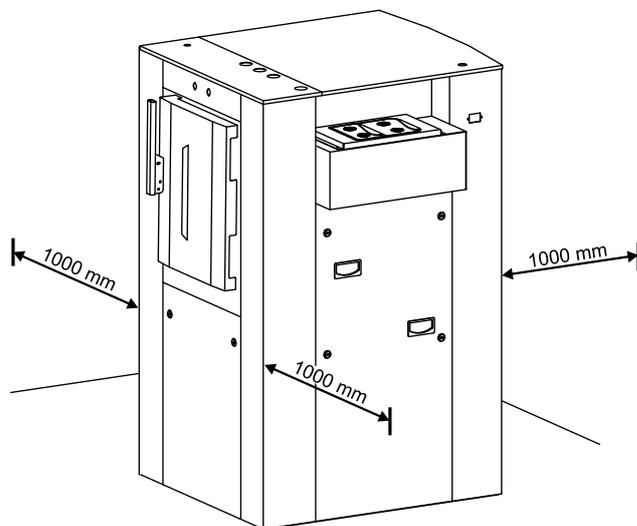
機械は、技術仕様に示されている作用力に耐えられる強さのある、水平で完全に平らな面に設置しなければなりません。

レベルプレートの追加による調整は避けてください。

機械の基底部に水準器を置いて水平レベルを調整します。

脱水洗濯機は、ユーザーとサービス技術者が作業を簡単にできる場所に設置してください。

機械と壁、または両脇の他の機械との間に、少なくとも1 m (40") (標準EN 60204の推奨事項に準拠) のスペースを空けてください。



### 12.3 衝撃吸収ランナーの設置

床面と機械の準備。

- 床面と機械の基板をていねいに脱脂します。

衝撃吸収ランナーの配置。

- 機械の支持点を順次持ち上げ、衝撃吸収ランナー（P）が基板の内側になるように注意しながら各位置に配置します（図参照）。

機械の試運転

- 時間：機械の試運転の前に、各支持点はランナーの上層を押しつぶす形で埋め込まれ、下層は床面の空隙に押し込まれている状態になければなりません。押しつぶされるまでの時間は、室内温度が18°Cの場合、2時間です。



警告



機械の電気的安全性。  
ゴムは優れた電気絶縁材料ですが、機械の接地は必須です。

衝撃吸収ランナーが設置された機械の移動

- 衝撃吸収ランナーが設置された機械の移動

12.4 機械の床面への固定



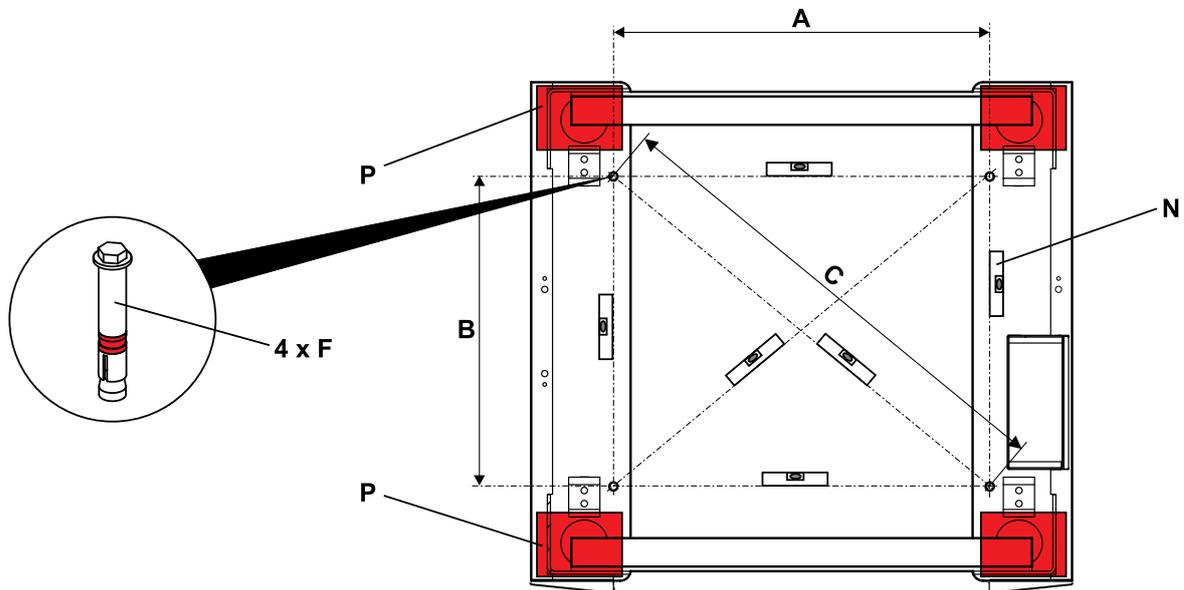
注意



計量装置を装備していない機械のみ対象。

機械を水平で完全に平らな面に置きます。  
水準器を使って調整します(図を参照)。  
各点が水平でなければなりません。

	A	B	C
WB6-20	568 mm	600 mm	826 mm
WB6-27	723 mm	600 mm	939 mm
WB6-35	944 mm	600 mm	1118 mm
WB6-20 シングルドア	568 mm	600 mm	826 mm
WB6-27 シングルドア	723 mm	600 mm	939 mm
WB6-35 シングルドア	944 mm	600 mm	1118 mm



機械を床に固定するため、印をつけてからドリルでダボ用の穴をあけ、4つの固定ダボを挿入します。  
機械を所定の位置に置き、ダボをきつく締めすぎずに固定します。

ボルスター : P

水準器 : N

固定用ダボ : F



### 注意

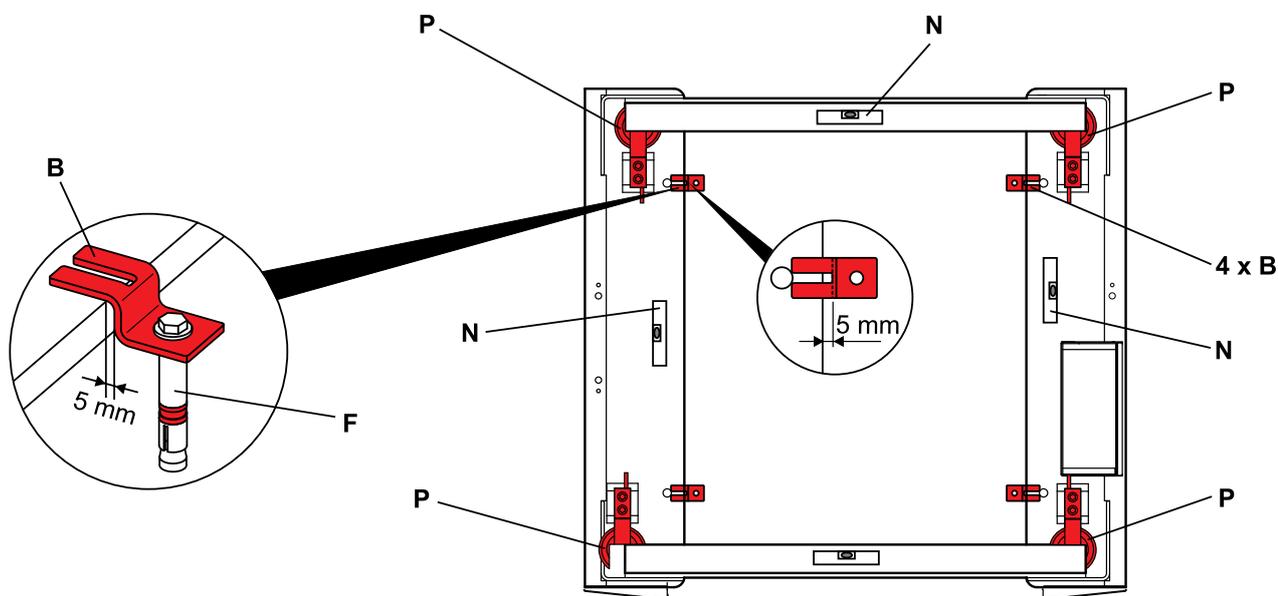


計量装置を装備した機械のみ対象。

機械を水平で完全に平らな面に置きます。

水準器を使って調整します(図を参照)。

各点が水平でなければなりません。



計量装置 : P

水準器 : N

固定用ダボ : F

フランジ安全ロック : B

ドリルで固定用ダボ(F)の穴をあける場所に印を付け、フランジを固定するための穴を開けます(穴 $\phi$ 12 mm (1/2")、深さ80 mm (3"))。ダボをフランジに入れ、フランジの位置を整えてネジを取り付けます。

## 13 輸送ロックの取り外し

本機を適切な場所に配置したら、何よりもまず、以下の説明に従ってすべての輸送ロックを取り外してください。

### 13.1 保護カバーの輸送ロックの取り外し

赤色の輸送用固定具で固定された前部と後部の保護カバーを取り外してください。

輸送ロックとそれを留めるネジとボルトは、機械を持ち上げる際にまた必要になるので、保存しておいてください。

### 13.2 輸送ロックの取り外し



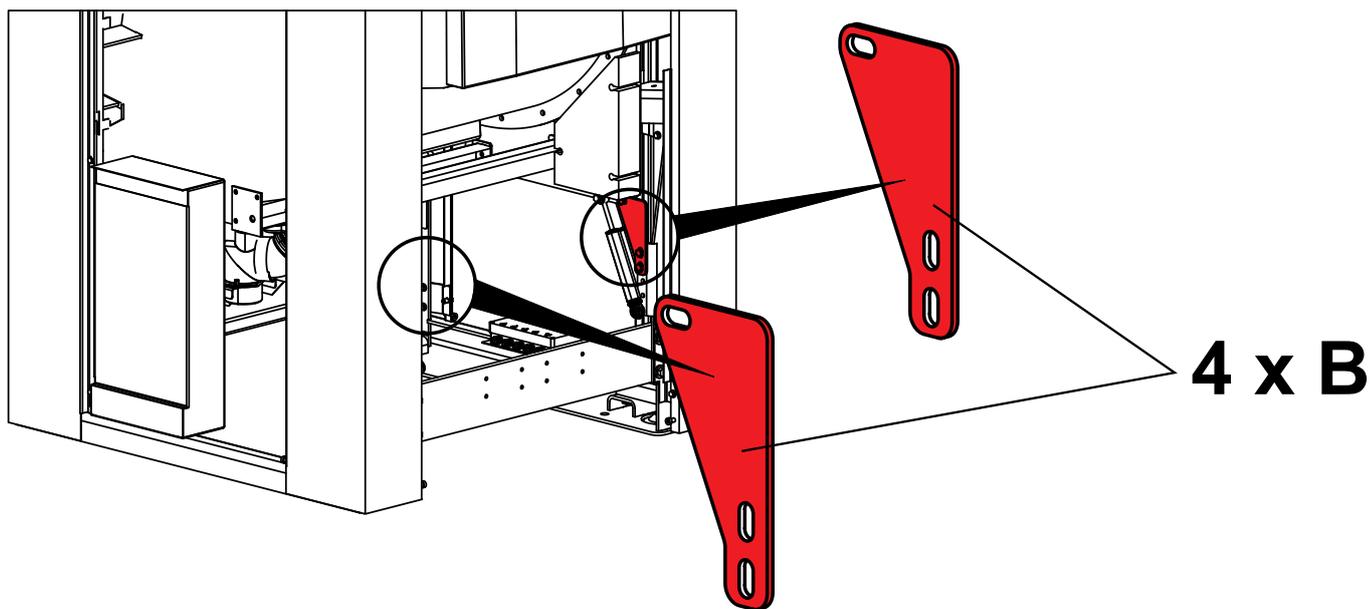
### 重要



機械の使用を開始する前に、取り付けられた4つの輸送ロックを取り外す必要があります。

これを行うには、前と後ろの保護カバーを取り外してから、輸送用添え金の固定ネジを外します(B)。

輸送ロックとそれを留めるネジとボルトは、機械を持ち上げる際にまた必要になるので、保存しておいてください。



**重要**



輸送用添え金なしで機械を取扱わないようにしてください。

## 14 水接続

脱水洗濯機は2つの水吸入口を備え、標準的に組み立てられています。

吸入口の1つは冷水用で、もう1つは温水用です。オプションで、3つ目の水吸入口（軟水用）を装備することができます。

設置や点検を容易に行えるように、本機への供給管には手動遮断弁を取り付ける必要があります。テフロン製の手動遮断弁にフィルターを取り付けます。逆止め弁を取り付ける際は、現地の設備に関する規則に従ってください。機械フィルターの入口には必ずスクリーンを取り付けてください。メッシュサイズは0.3 mmとします。

フィルターの欠落または不十分なメンテナンスによる水用ソレノイドバルブまたは水用空気圧弁の誤動作は、保証の対象外となります。

水圧には以下の値が適用されます：

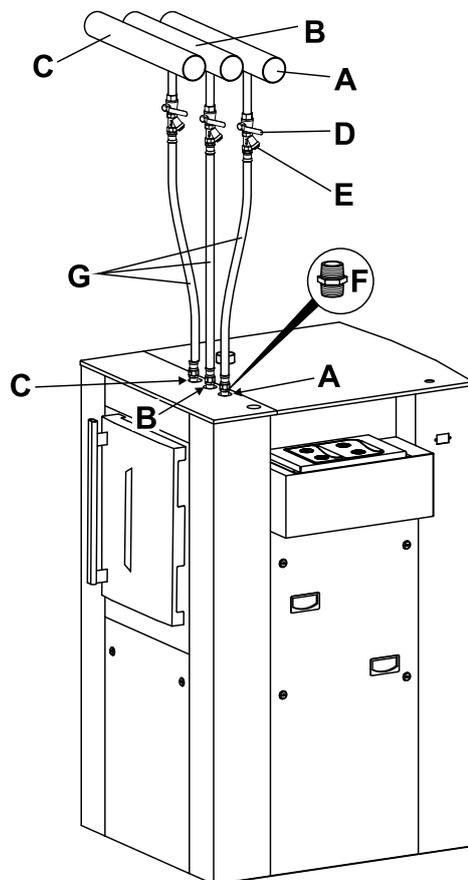
給水圧力、最小 50 kPa ( 7.25 psi )

給水圧力、最大 300 kPa ( 43.5 psi )

ホースは、機械に接続する前に流水を通しておく必要があります。

以下のスケッチは、異なる吸入口への機械の接続を示しています。

- A 硬水吸入口 DN 20 ( ¼" BSP )
- B 温水吸入口 DN 20 ( ¼" BSP )
- C 冷軟水吸入口 ( オプション ) DN 20 ( ¼" BSP )
- D 手動遮断弁 DN 20 ( ¼" BSP ) ( お客様が調達 )
- E ウォーターフィルター ( 付属 )
- F オスニップル DN 20 ( ¼" BSP ) ( 付属 )
- G フレキシブルパイプ DN 20 ( ¼" BSP ) ( 付属 )



## 15 排水の接続

機械の排気スリーブは、外径が75 mm ( 3" ) で、機械の下にあります。

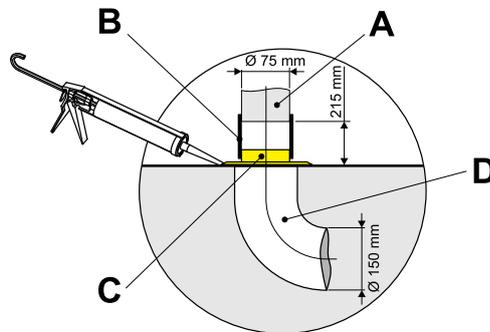
廃水コレクター ( お客様が作製 ) の直径は150 mm ( 6" ) で、3 cm/m ( 3% ) の勾配を持ち、90 °C ( 194 °F ) の温度に耐えられる必要があります。これは、現地の法律および規則に従い、一般の廃水網に接続される必要があります。

機械の排出スリーブを廃水コレクターに合わせ、接続します ( ゴム製バンド、接続ノズル、カラーが機械に付属 ) 。

廃水コレクターへの排水管接続の図

1. ホース ( B ) を接続ノズル ( C ) につなぎます。
2. 2つのネジを使ってノズル ( C ) をシールして固定します。
3. 次に、ホース ( B ) を排水管の排出スリーブ ( A ) につなぎます。

A	排水管の排出スリーブ
B	接続ホース
C	接続ノズル
D	廃水コレクター



### 15.1 機械側面の排水管接続（オプション）

一重または二重排水管を脱水洗濯機の右側または左側に接続することができます。

バリア型でない洗濯機では、排水管を後部に接続することもできます。

既存の接続キットのリファレンスは以下のとおりです。

	左排水管接続キット		右排水管接続キット		後部排水管接続キット	
	一重排水管	二重排水管	一重排水管	二重排水管	一重排水管	二重排水管
<b>WB6-20</b> シングルドア	55015682	55015684	55015682	55015684	55014557	55014558
<b>WB6-27</b> シングルドア	55015682	55015684	55015682	55015684	55014557	55014558
<b>WB6-35</b> シングルドア	55015683	55015685	55015683	55015685	55014557	55014558
<b>WB6-20</b>	55015682	55015684	55015682	55015684	—	—
<b>WB6-27</b>	55015682	55015684	55015682	55015684	—	—
<b>WB6-35</b>	55015683	55015685	55015683	55015685	—	—

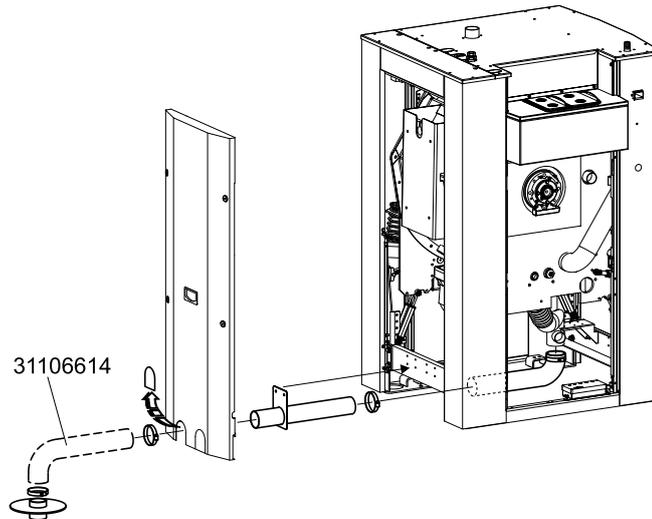


#### 重要

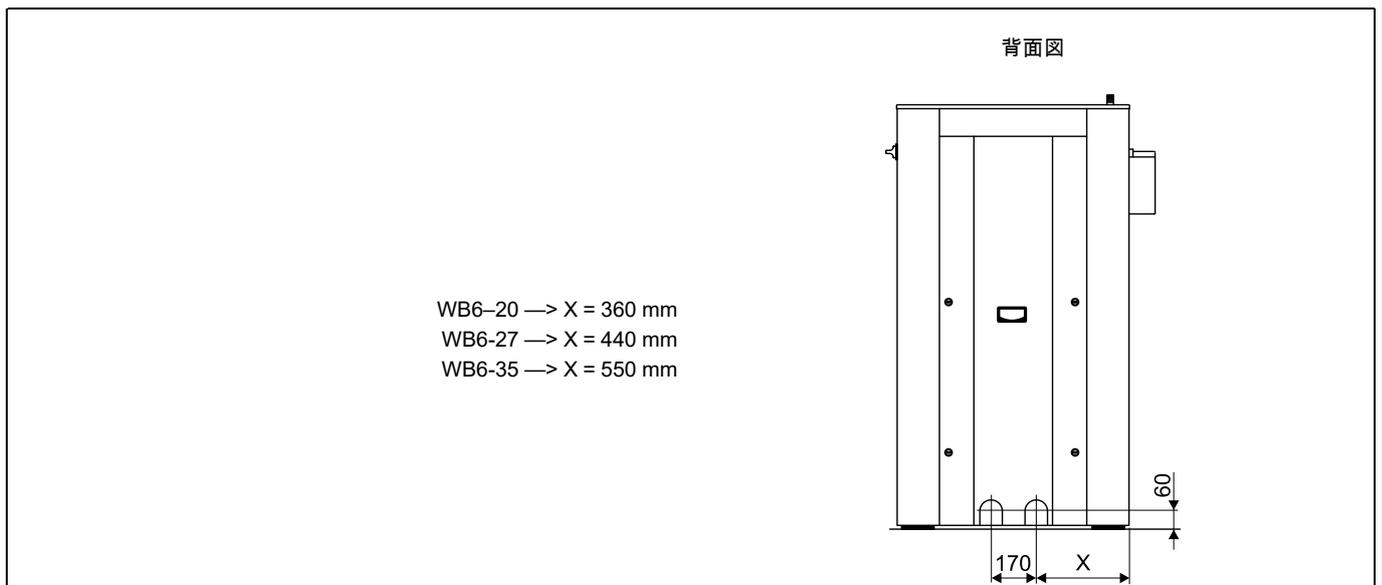


お使いの機械の容量に応じて、キット付属のホースを切断する必要がある場合があります。

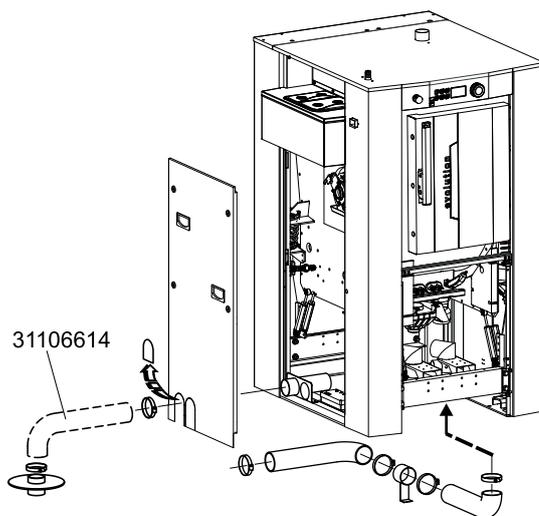
**15.2 機械後部の排水管接続**  
 バリア型以外の洗濯機



排水管バルブに容易にアクセスできるよう、洗濯機の保護カバーを取り外します。  
 上記の図に示すように、様々なホースとそのカラーを洗濯機に取り付けて接続します。  
 後ろの保護カバーのプレカット部分を除去してゴムホースを通した後、保護カバーを元の位置に戻します。

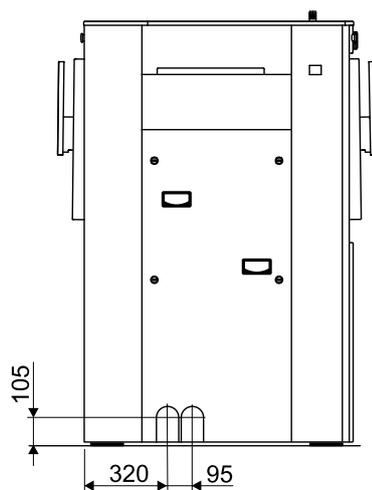


### 15.3 機械左側の排水管接続 すべての洗濯機

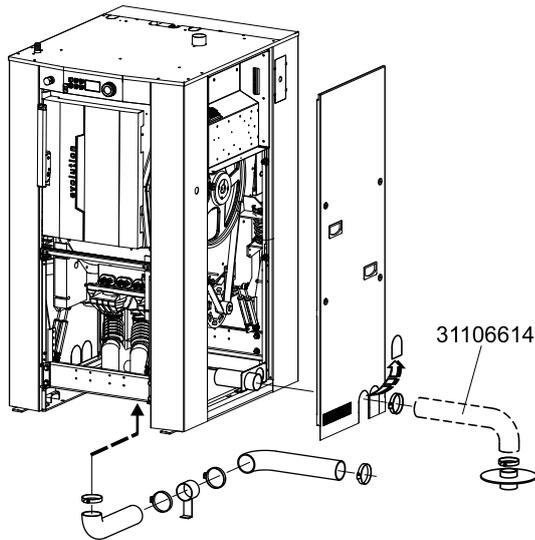


排水管バルブに容易にアクセスできるように、洗濯機の保護カバーを取り外します。  
上記の図に示すように、様々なホースとそのカラーを洗濯機に取り付けて接続します。  
左側の保護カバーのプレカット部分を除去してゴムホースを通した後、保護カバーを元の位置に戻します。

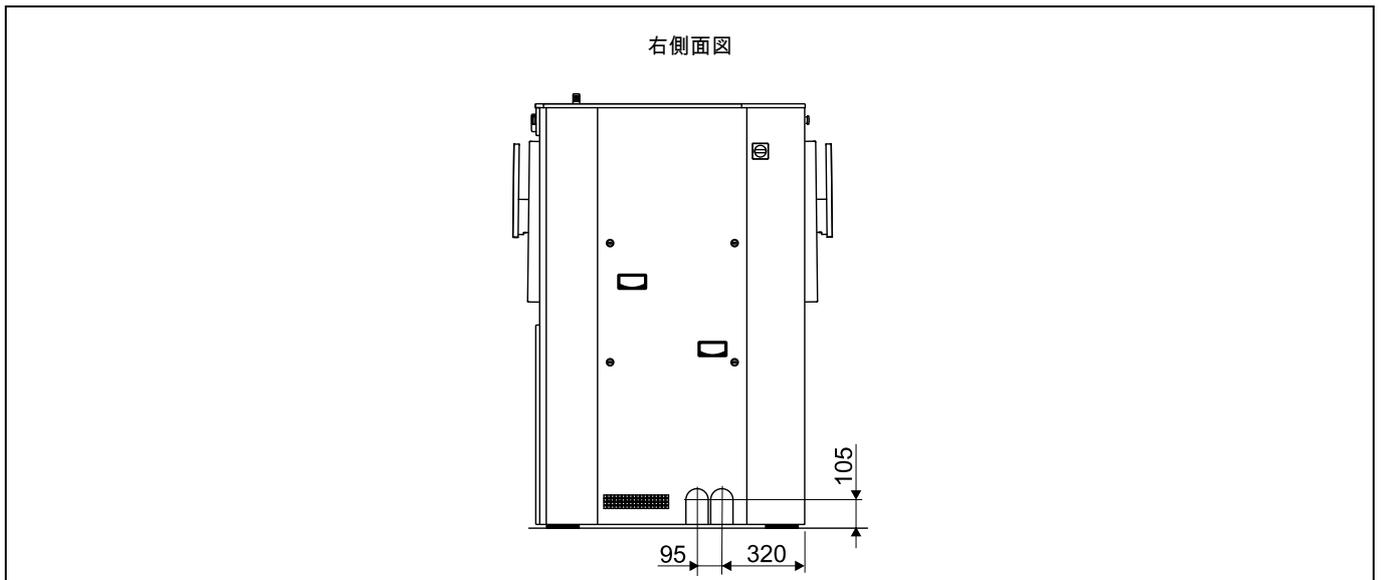
左側面図



15.4 機械右側の排水管接続  
すべての洗濯機



排水管バルブに容易にアクセスできるよう、洗濯機の保護カバーを取り外します。  
上記の図に示すように、様々なホースとそのカラーを洗濯機に取り付けて接続します。  
右側の保護カバーのプレカット部分を除去してゴムホースを通した後、保護カバーを元の位置に戻します。



16 電源



脱水洗濯機をご使用になる前に、現行基準に準拠し、正しく接地された電源ソケットに接続する必要があります。



注意



機械の電氣的設置は有資格者が行うものとします。



## 注意



機械を接続する前に、電圧が正しいこと、および電源の電力が十分であることを確認してください。



## 注意



メインスイッチは機械の右側にあります。このステッカーが付いている箇所です。



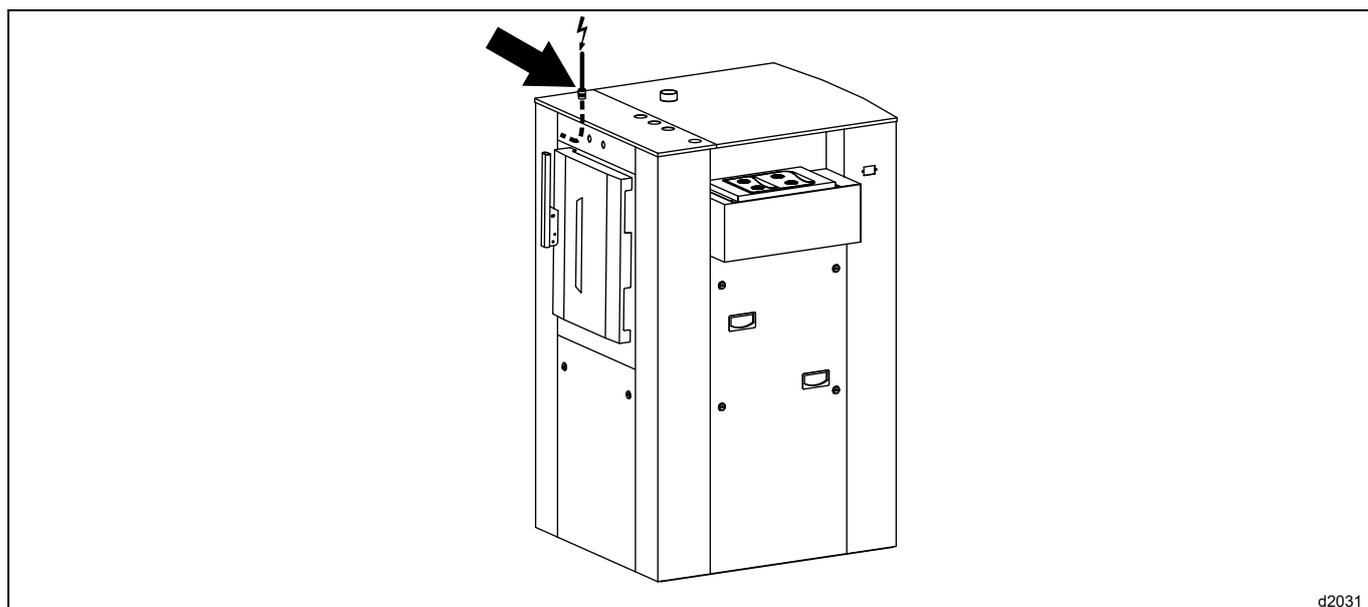
## 注

パワーエレクトロニクス（コンバータやフィルタなど）を使用すると、30mA差動電流デバイスでブレーカーの予期せぬ開放が生じる可能性があります。

そのため、NFC 15100規格に準拠し、電磁波耐性強化された300 mAのタイプB残留差動保護システムを使用する必要があります。

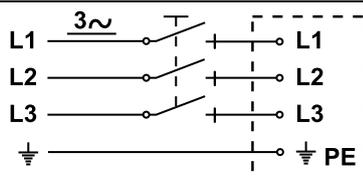
こうした不意の作動を避けるために、漏れ過度電流に対して高い耐性のある残留電流のみの差動保護システムをご使用ください。

機械上部のスタッフィングボックスに電源ケーブルを通します。



d2031

各機について、洗濯室のメインキャビネットに、固定式の多極遮断器（またはヒューズプロテクター）を取り付けます。



d0466

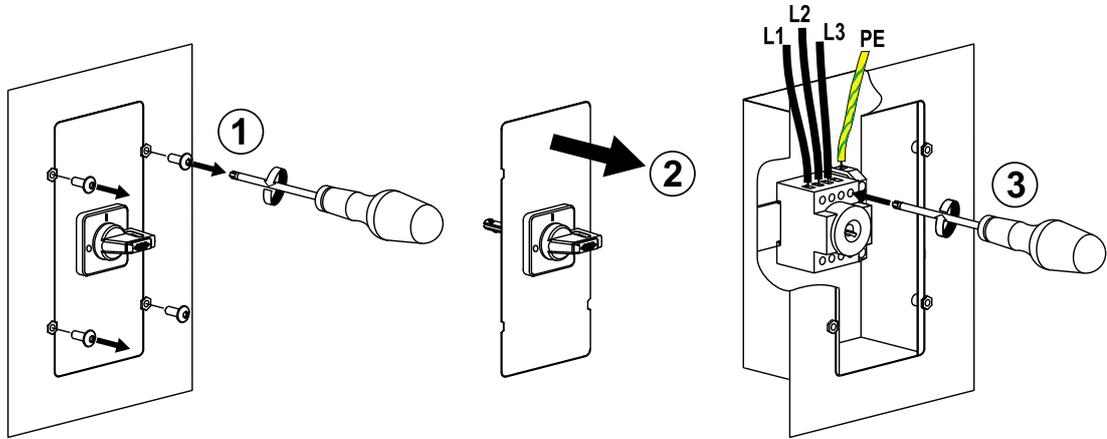
電源ケーブルを機械のメイン電源スイッチに接続します。メイン電源スイッチに3相（L1、L2、L3のマークを参照）、メインスイッチのアース端子（PE）にアース線を接続します。（「作動チェック」の章を参照）。



注意



計量一体型洗濯機の場合は、フレキシブル電源ケーブルを使用する必要があります。



機種	加熱	供給電圧	定格出力	定格強度	接続ケーブル断面	保護
WB6-20	ガス	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6.3 kW	9.1 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A
	電気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	15 kW	21.6 A	4 x 6 mm <sup>2</sup>	3 x 32 A
	蒸気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6 kW	8.7 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A
WB6-27	ガス	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6.5 kW	9.4 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A
	電気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	19.5 kW	28.2 A	4 x 6 mm <sup>2</sup>	3 x 40 A
	蒸気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6.2 kW	9 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A
WB6-35	ガス	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6.7 kW	9.7 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A
	電気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	28.8 kW	41.6 A	4 x 10 mm <sup>2</sup>	3 x 50 A
	蒸気	380/415 V 3+E ~ 50/60 Hz	6.4 kW	9.3 A	4 x 2.5 mm <sup>2</sup>	3 x 16 A

## 17 液体洗剤接続



## 注意



液体洗剤には強い攻撃力があります。  
機械のゴム部分の劣化を避けるため、pHが9より低い製品のみを使用することをお勧めします。  
洗剤は必ず希釈されたものが洗濯機に流入されるようにしてください。



液体洗剤を使用する場合の注意  
使用後も、液体洗剤注入パイプには薬品が残っています。  
機械が稼働していないときにこの洗剤がゆっくり滴り落ちることがあり、その場合、接触している部分は急速に腐食します。  
そうした事態（例えば、漂白剤によるドラムの腐食）を避けるため、液体洗剤注入パイプを毎晩排水することをお勧めします。



## 注意

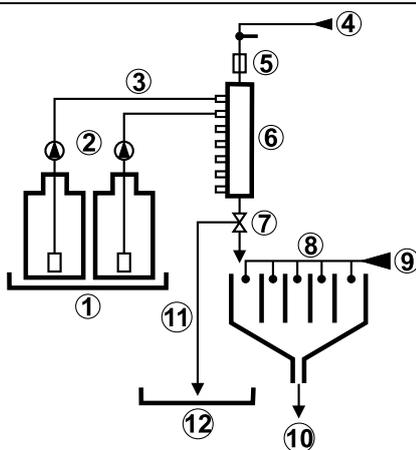


洗剤注入の稼働は、機械の稼働とは独立している必要があります。  
洗剤の制御に関する情報は必ず伝達されなければなりません。  
電気ボックス内の接続には必ず外装線を使用してください。

## 17.1 液体洗剤の接続スキーム

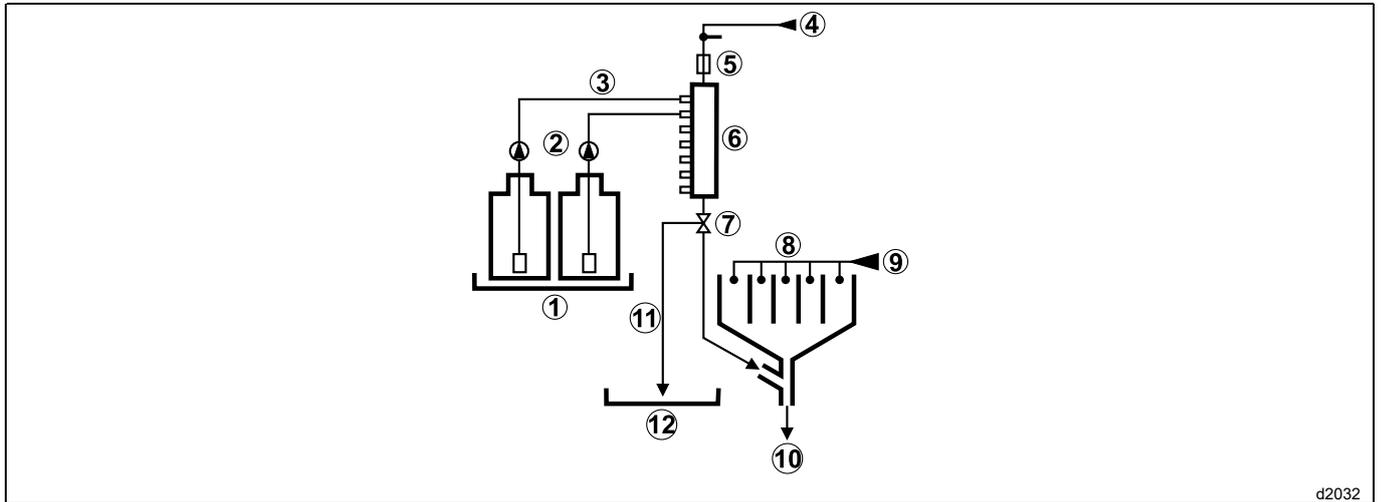
ここに示す2つのシステムのいずれかを使用して液体洗剤を接続することをお勧めします。  
強制すすぎ装置を備えたシングルインレット注入量コントローラ。

1	保持タンク	7	三方弁
2	ポンプ	8	デイスペンサー + すすぎ
3	液体洗剤	9	水
4	水	10	脱水洗濯機
5	ソープボックスすすぎ電磁弁	11	保持タンクへ
6	注入量コントローラ	12	保持タンク



強制すすぎ装置を備えたマルチインレット注入量コントローラ。

1	保持タンク	7	三方弁
2	ポンプ	8	デイスペンサー+リンス
3	液体洗剤	9	水
4	水	10	脱水洗濯機
5	ソープボックスすすぎ電磁弁	11	保持タンクへ
6	注入量コントローラ	12	保持タンク



d2032

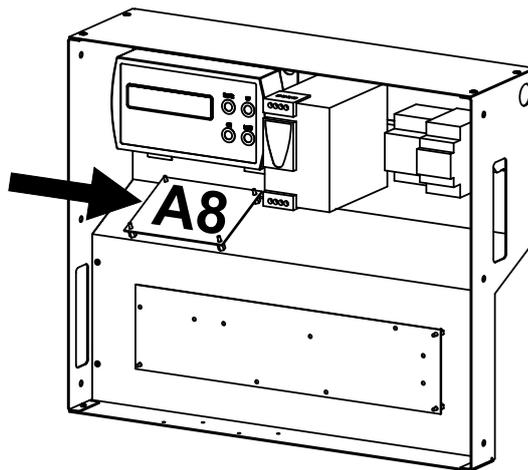
## 17.2 液体洗剤の電気接続



電氣的設置は有資格者が行う必要があります。



A8出力リレーカードを使用して、液体洗剤用に1~16のソレノイドバルブを接続することができます。カードは電気ボックスの中にあります。



隔壁を通して接続ケーブルを通過させます。

ケーブルをJ802端子に接続するには、上部開口部にドライバーを差し込んでケーブルクランプを開きます。



### 注意

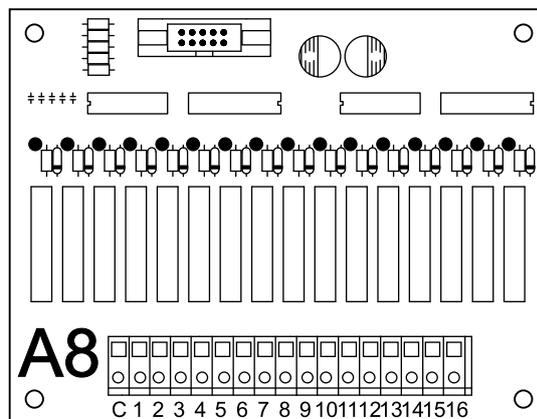


機械の電源がオフになっていても、洗剤供給部からこのボードに電力が供給され続けていることがありますのでご注意ください。

また、作業を行う際には、電源が入らないように事前に固定してください。

## A8出カリレーカードへの接続

C	シグナル
1	シグナル1
2	シグナル2
3	シグナル3
4	シグナル4
5	シグナル5
6	シグナル6
7	シグナル7
8	シグナル8
9	シグナル9
10	シグナル10
11	シグナル11
12	シグナル12
13	シグナル13
14	シグナル14 (水位により制御)
15	シグナル15 (水位により制御)
16	シグナル16 (予備)



供給電圧：250 V～最大

最大強度：6 A。

## 18 蒸気接続

搬送上の理由から、蒸気用ソレノイドバルブは取り外された状態で、消耗品と一緒に段ボール箱に入っています。設置とメンテナンスを容易にするため、インレットパイプは手動停止バルブと一緒に取り付けする必要があります。蒸気圧には以下の値が適用されます。

推奨圧：600 kPa で300 (6 kg/cm<sup>2</sup>で3) (87 psiで43.5)

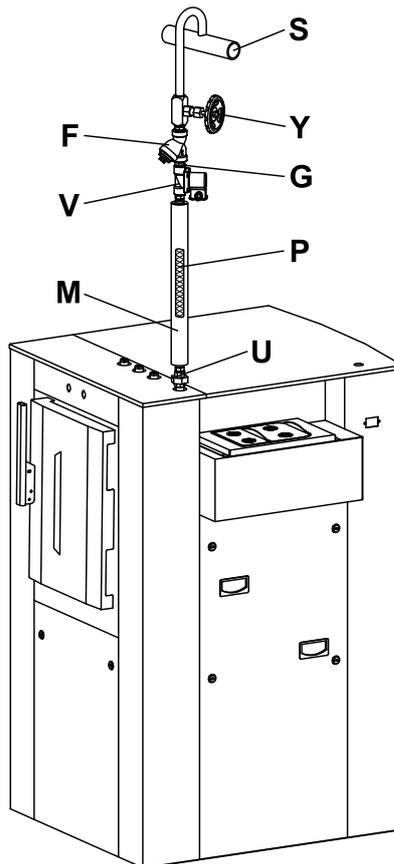
制限値：

- 最小100 kPa (1 kg/cm<sup>2</sup>) (14.5 psi)
- 最大600 kPa (6 kg/cm<sup>2</sup>) (87psi)

コネクタ寸法：DN 20 (¾" BSP)。

洗濯機と蒸気配管の間でセット ( U/P/M/V/G/F/Y ) を組み立てます。

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| S | 蒸気入口                                |
| Y | 手動停止ホイールバルブ DN 20 (¾" BSP) (お客様が調達) |
| F | スチームフィルター DN 20 (¾" BSP) (付属)       |
| G | ニップル DN 20 (¾" BSP) (お客様が調達)        |
| V | 蒸気用ソレノイドバルブ DN 20 (¾" BSP) (付属)     |
| P | 蒸気用特殊フレキシブルパイプ DN 20 (¾" BSP) (付属)  |
| M | 絶縁 (付属)                             |
| U | パイプユニオン DN 20 (¾" BSP) (付属)         |



## 19 間接蒸気加熱

### 蒸気と凝縮水の接続

#### 蒸気接続

お客様は、脱水洗濯機の供給側に、回路ドレン、ハンドホイールをオフ位置でロック可能な手動閉鎖バルブ（1/4回転バルブは使用しないこと）、およびフィルターを取り付ける必要があります。

蒸気圧には以下の値が適用されます。

推奨圧：600 kPa で300 (6 kg/cm<sup>2</sup>で3) (87 psiで43.5)

制限値：

- 最小100 kPa (1 kg/cm<sup>2</sup>) (14.5 psi)
- 最大600 kPa (6 kg/cm<sup>2</sup>) (87 psi)

コネクタ寸法：DN 15 (1/2" BSP)。

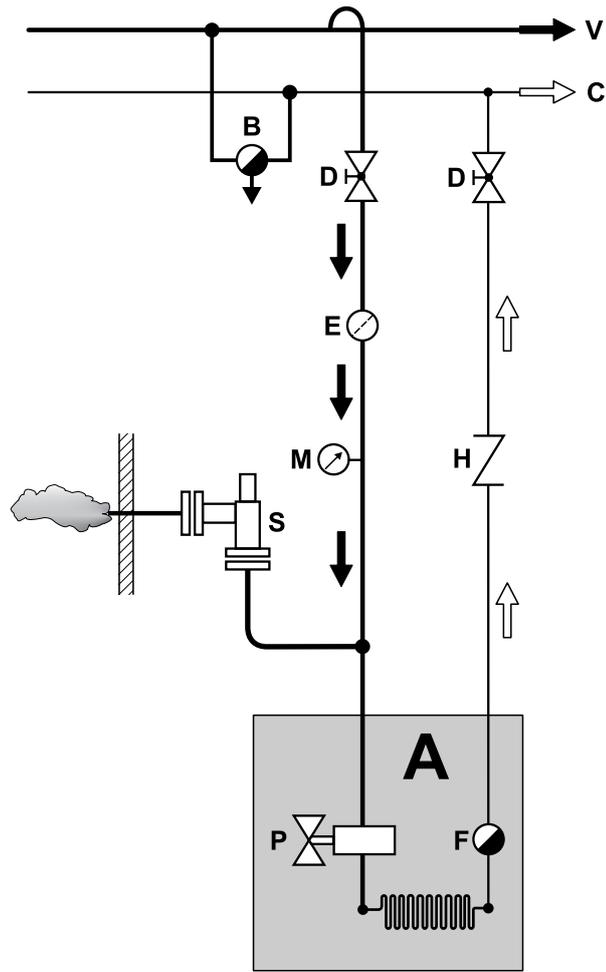
#### 凝縮水接続

お客様は、非凝縮性排水装置を備えたフロート閉鎖式スチームトラップ、バイパス、逆止め弁、オフ位置でロック可能な手動閉鎖バルブ（1/4回転バルブは使用しないこと）を取り付ける必要があります。

コネクタ寸法：DN 15 (1/2" BSP)。

蒸気装置を脱水洗濯機上部に接続します（例の略図を参照）。

- |   |                     |
|---|---------------------|
| A | 脱水洗濯機               |
| B | 回路トラップ（お客様が調達）      |
| C | 凝縮水の戻り              |
| D | 手動停止ホイールバルブ（お客様が調達） |
| E | 蒸気用フィルタ（お客様が調達）     |
| F | スチームトラップ（付属）        |
| H | 逆止め弁（お客様が調達）        |
| M | 圧力計（お客様が調達）         |
| N | 配管用断熱材（お客様が調達）      |
| P | 蒸気用ソレノイドバルブ（付属）     |
| S | 安全弁（お客様が調達）         |
| V | 蒸気入口                |



## 20 ガス交換器の設置

ガス交換機は、スペースに応じて脱水洗濯機の左右どちらの側でも取り付けることができます。ホールは機械底部の両側に設けられています。



### 注意



機械は現行の規制基準に準拠して適切に換気された部屋に設置する必要があります。

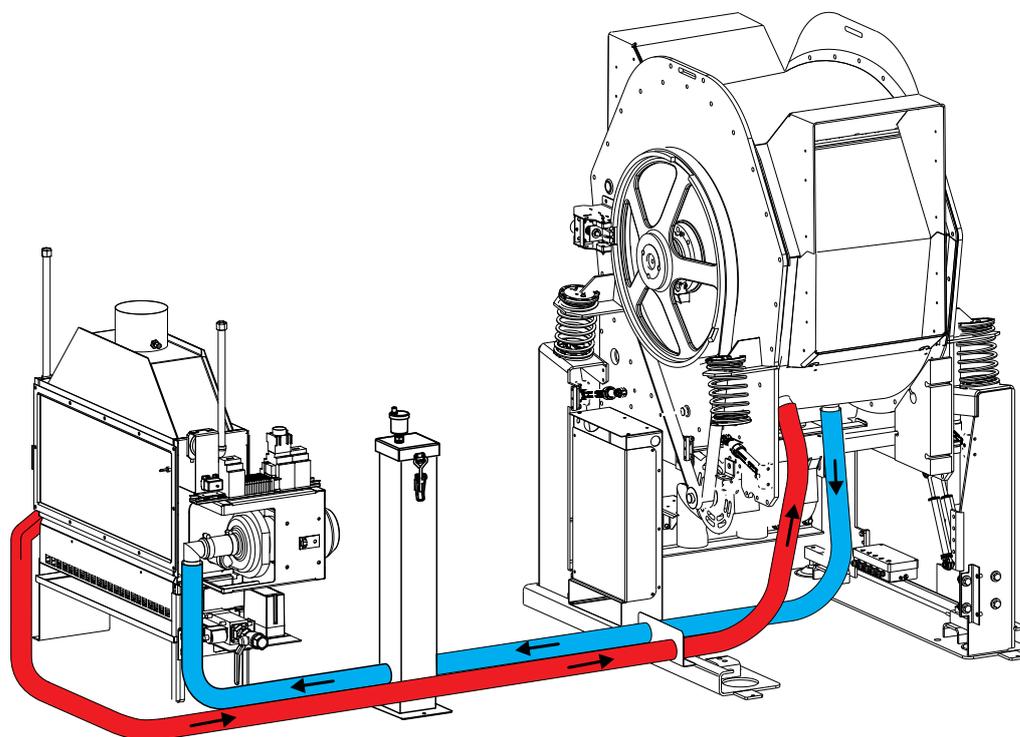


### 重要

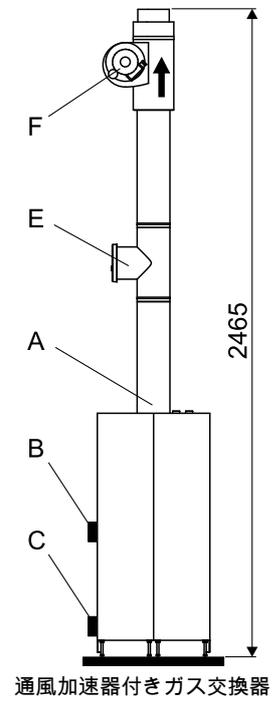
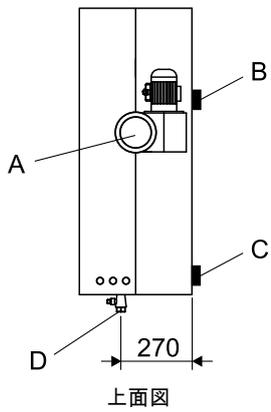
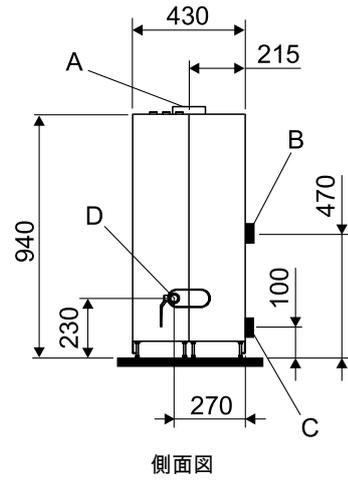
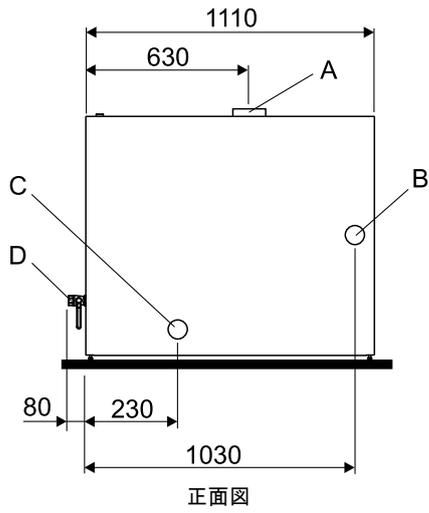


修理作業や保守作業は専門技術者によって実施されなければなりません。

### 20.1 ガス加熱

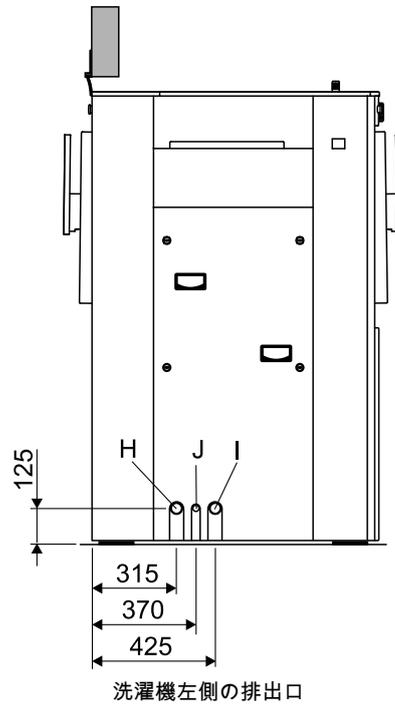
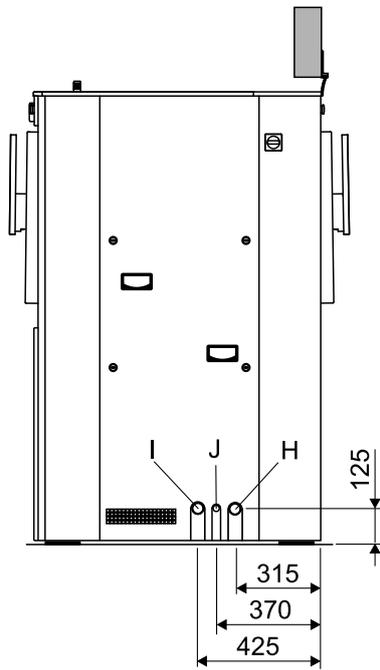


A	燃焼ガスの排気	Ø 125 mm
B	交換器の排出口	Ø 36/40 mm
C	交換器の吸入口	Ø 36/40 mm
D	ガス接続部	DN 20 mm ( 3/4" BSP )
E	レギュレータ	
F	通風加速器	



## 20.1.1 洗濯機 — WB6-20 — WB6-27 — WB6-35

H	機械/交換器の吸入口 (外部ドラムの上部プラグ)
I	機械/交換器の排出口 (外側ドラムの下部プラグ)
J	ガス交換器につなぐ電気ケーブル用の穴



20.1.2 ガス交換器と洗濯機の接続部

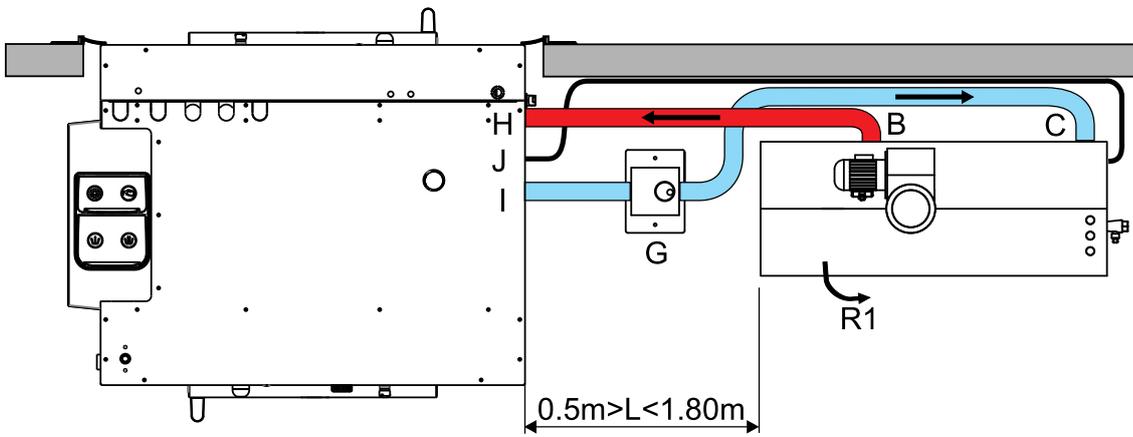
B	交換器の排出口
C	交換器の吸入口
G	フィルター
H	機械/交換器の吸入口 (外側ドラムの上部プラグ)
I	機械/交換器の排出口 (外側ドラムの下部プラグ)



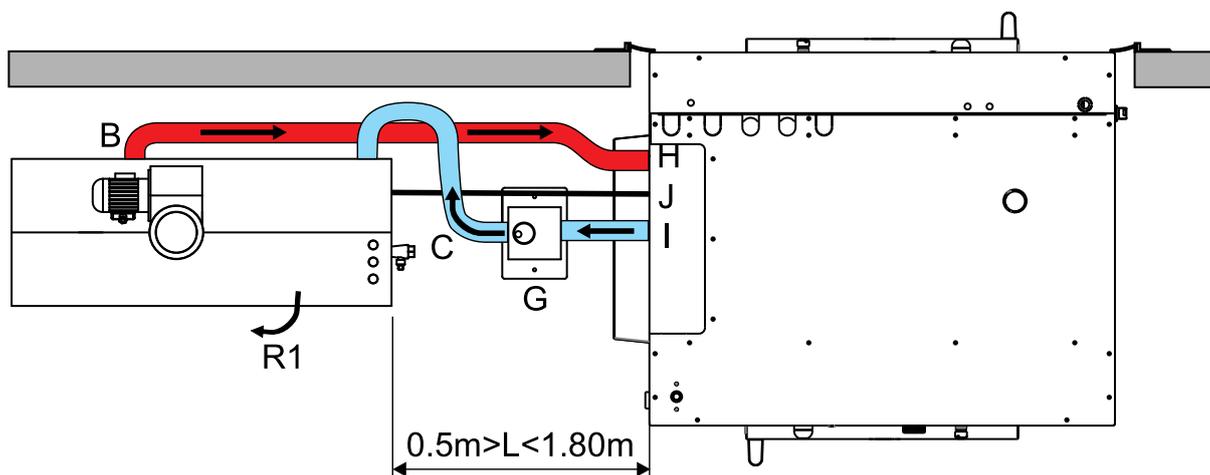
重要



ガス交換ポンプは、常に外側ドラムの下部プラグに接続している必要があります。



洗浄機右側のガス交換器の配置 (推奨)  
90°回転できます (R1)



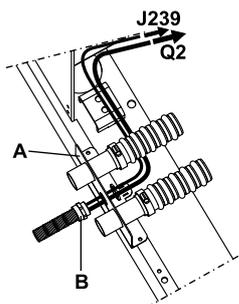
洗濯機左側のガス交換器の配置

90°回転できます (R1)

## 20.2 ガス熱交換器と洗濯機との電気接続

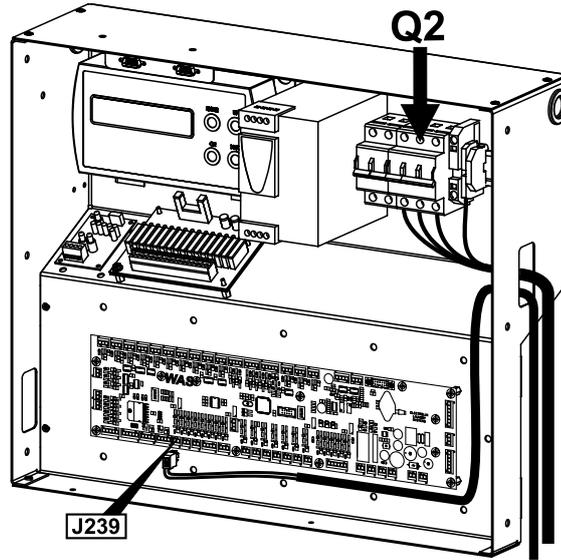


電気接続は、有資格の電気技師に依頼する必要があります。



熱交換器の2本の電源ケーブルをサポート (A) の穴に挿入し、ダクトのエンドピース (B) をロックナットにはめ込みます。

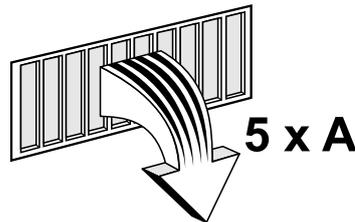
ケーブルを機械の基部に沿って伸ばし、続いて電気パネルの方に向かわせます。  
プラスチック製カラーでケーブルを固定します。



熱交換器の3本の電線 ( L1、L2、L3 ) をブレーカーQ2に接続し、アース線を未使用端子に接続します。  
2ピンコネクタをA2 I/Oカードの端子J239に差し込みます。

## 20.3 ガス交換器の排気管の接続

### 20.3.1 吸気口



ガス交換器が最良の状態で作動するためには、洗濯室の吸気口が外部への開口部に通じていることが重要です。  
吸気量は排気量と同じでなければなりません。  
室内での通風を防ぐためには、吸気口を洗濯機の後ろに配置するのが最良の方法です。  
洗濯室が適切に換気されていることが必要です。  
吸気口の断面は排気管の5倍以上でなければなりません。  
格子が外気開口部の総面積の半分を占めることを念頭に置いてください。

### 20.3.2 排気ダクト

各機械に、内面がなめらかな排気ダクトを取り付けることをお勧めします。これにより空気抵抗をできるだけ少なくすることができます。

換気シャフトの流量がガス交換器の通風加速器の少なくとも2倍であることを確認してください。

- 通風加速器の最大流量 ( 圧力なし ) : 260 m<sup>3</sup>/h (152 cfm)。
- 最大圧力可能量 ( フローなし ) : 27 mm H<sub>2</sub>O (1" H<sub>2</sub>O)。
- 排気時の最大許容損失水頭: ポイント (P) において15 mm H<sub>2</sub>O (0.6" H<sub>2</sub>O)。
- ガス交換器からの排気の平均温度: 140 °C (284 °F)。
- 洗濯室における上限排気量を7 dm<sup>2</sup> (1.1 sq. ft)、下限排気量を14 dm<sup>2</sup> (1.5 sq. ft) とした場合。
- ガス加熱の場合、燃焼用所要外気供給量はkW当たり2 m<sup>3</sup>/h (1.17 cfm) 以上、少なくとも80 m<sup>3</sup>/h (47 cfm) でなければなりません。

これらの条件は、脱水洗濯機が正常に作動するために不可欠なものです。

#### 注

過度の圧力損失でフローが不十分になると、安全圧カスイッチにより加熱が自動的にオフになります。

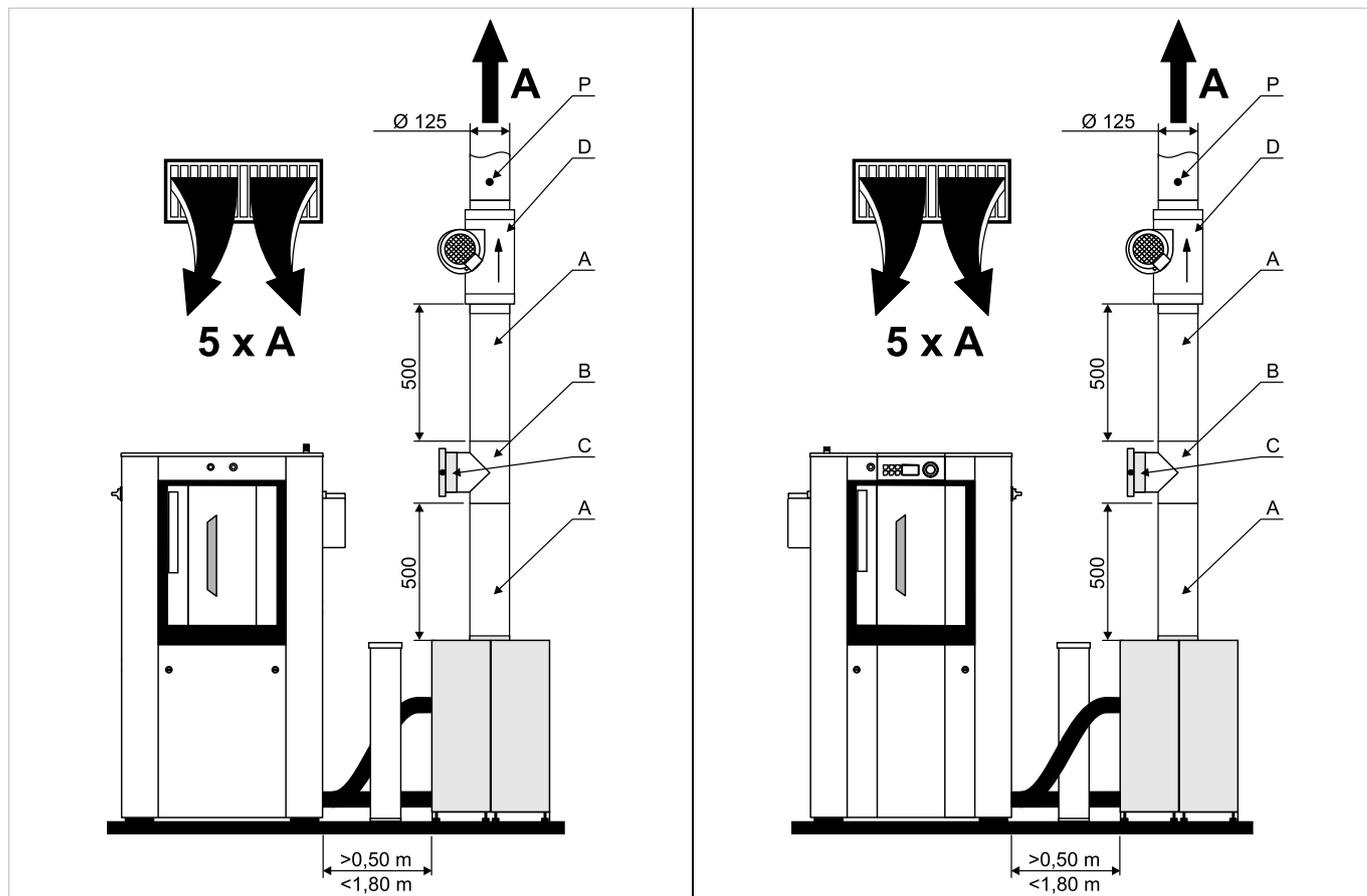
## 20.4 燃焼ガスの排気管の設置

導管セット全体をダクトに接続します。

- A 長さ500 mm (20") のアルミパイプ
- B T字パイプ
- C ダクトレギュレータ
- D 通風加速器

### 注

ガス交換器は床に設置する必要があります。



洗濯機の左側（洗剤ディスペンサー側）への取り付け

洗濯機の右側（動作側）への取り付け

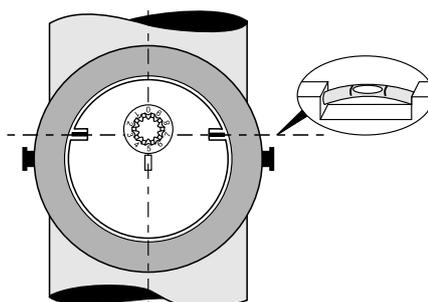


### 注意



ガス加熱機から排出される燃焼ガスの配管は、ドライクリーニング機または他の燃料燃焼式機械の排気管に絶対に接続しないでください。

## 20.5 ダクトレギュレータの設置



設備が正しく稼働するためには、ダクトレギュレータのフラップの回転軸が常に水平位置になければなりません。

調整歯車は、7番のマークのところに配置します。

## 20.6 ガス接続



### 注意



脱水洗濯機の設置、接続、およびガス供給の調整は有資格者のみが行うものとします。

### 注

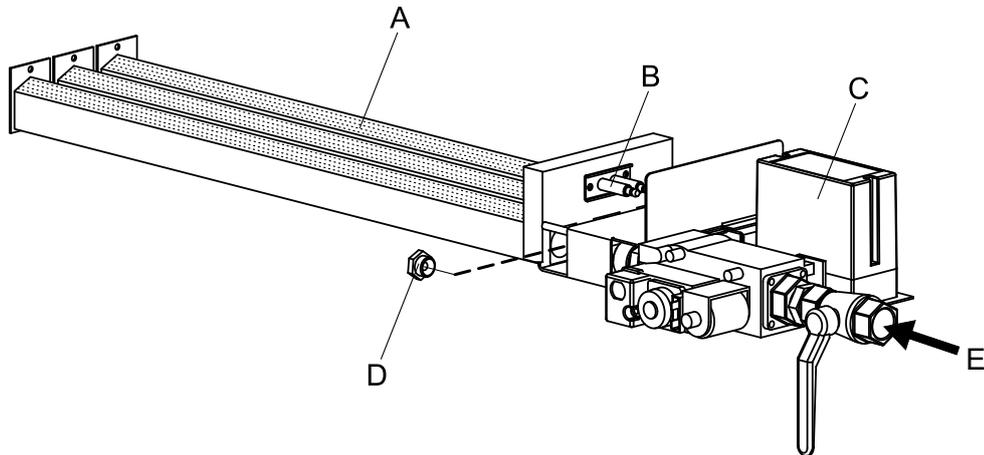
天然ガスを使用する場合、お客様は洗濯機の供給側にフィルターおよび手動停止バルブを取り付ける必要があります。

ボタン 28-30 mbarまたはプロパン 37/50 mbarを使用する場合は、フィルター、手動閉鎖バルブ、および減圧装置を取り付ける必要があります。

インジェクターの直径が、使用するガスの種類に適していることを確認してください（表を参照）。本機には、プラスチック製の封筒に入った追加のインジェクターが同梱されています。また、コルクジョイントまたは機械に別のガスを供給するための調整ヘッド付きの板金プレートもあります。

装置をガス交換器に接続します：DN 20 (3/4" BSP)。

- |            |               |
|------------|---------------|
| A : ガスバーナー | B : 点火および制御電極 |
| C : 点火装置   | D : インジェクター   |
| E : ガス吸入   |               |



ガス交換器は、注文時に指定されたガスのタイプに適合するよう工場にて調整されます。特定のガス用に調整された装置に別の種類のガスを使用する必要がある場合は、以下の手順に従ってください。



### 重要



#### 試験圧力

EN 437基準に準拠し、弊社各種文書に記載されている試験圧力は、加熱がオンの状態で機械ガス吸入口接続部で測定された静圧の値です。

### 20.6.1 同じ種類のガスへの変更（HまたはLタイプ）

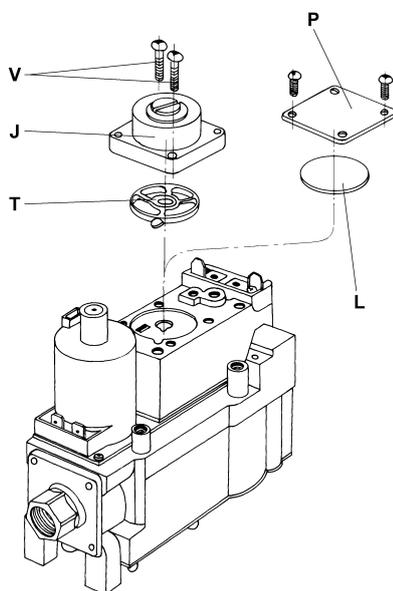
3つのインジェクターとジョイントを交換します（対応表を参照）。

### 20.6.2 異なる種類のガスへの変更（HまたはLタイプからボタンまたはプロパン）

- 3つのインジェクターとジョイントを交換します（対応表を参照）。
- 固定ネジ (V) を緩めて、調整ヘッド (J) とコルク (T) を取り外します。必要に応じてこれらの部品を保管してください。
- 代わりにコルク (L) とプレート (P) を取り付けます。
- 2本のネジを締めて固定します。

### 20.6.3 異なる種類のガスへの変更 (ボタンまたはプロパンからHまたはLタイプ)

- 3つのインジェクターとジョイントを交換します (対応表を参照)。
- 固定ネジ (V) を緩めて、プレート (P) とコルク (L) を取り外します。必要に応じてこれらの部品を保管してください。
- コルク (T) と調整ヘッド (J) を取り付けます。
- 2本のネジを締めて固定します。



**重要**

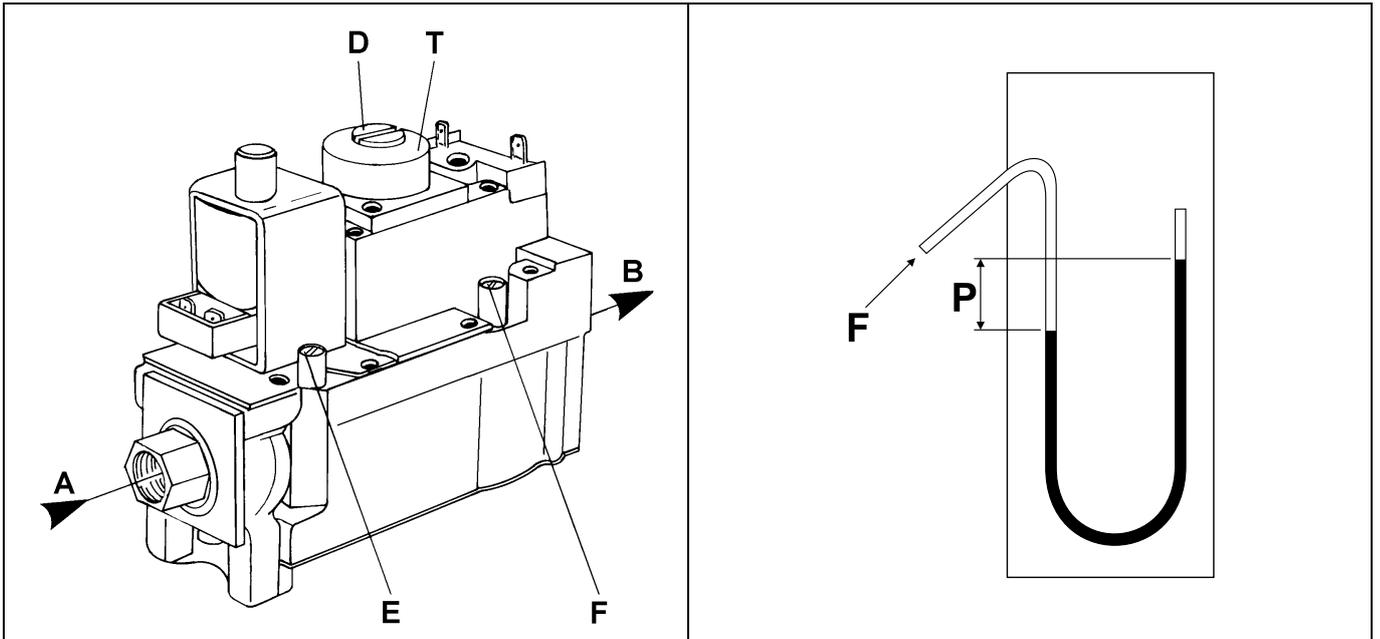


調整は有資格者のみが行ってください。

### 20.7 出口圧力の調整と確認

ソレノイドバルブのガス出口圧力は出荷時に調整されています。別の調整が必要な場合は次の手順を実行してください。

- A 入口
- B 出口
- D 出口圧力調整ネジプラグ
- E 入口圧カタップ
- F 出口圧カタップ
- T ヘッド調整



1. ガス入口を開めて、圧力タップ (F) からバインドビスを取り外し、マンメータのチューブを接続します。
2. 電源供給がないとガスがバーナーに供給されません。
3. ガス入口メインバーナーを開き、圧力タップ (F) のマンメータを使用してチェックします。
4. 圧力調整キャップ (D) を取り外します。
5. ドライバーを使って、マンメータに所要圧力 (P) が表示されるまで調整ネジをゆっくりと回します (次ページの表を参照)。ガス圧は、調整ネジを時計回りに回すと上昇し、反時計回りに回すと低下します。
6. 圧力調整キャップを元に戻し、ガス入口を閉め、マンメータチューブを外して、バインドビスを (F) に取り付けます。

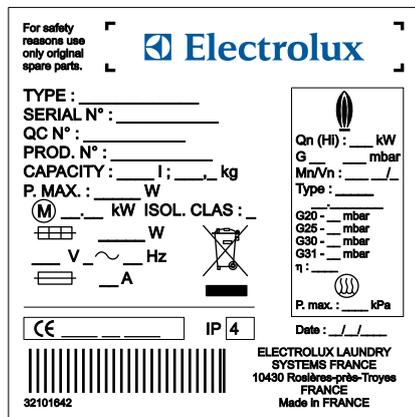
### 20.8 使用される記号の説明

- I 1種類のガスのみで稼働する機械
- II 2種類のガスで稼働する機械
- 1 第1の種類：石炭ガスまたは都市ガス (ここでは使用されません)
- 2 第2の種類：天然ガス
- 3 第3の種類：液化石油ガス (LPG)
- H 高カロリー天然ガス (G20型)
- L 低カロリー天然ガス (G25型)
- E 高カロリー/低カロリー天然ガス (G20型)
- LL 低カロリー天然ガス (G25型)
- Esi 高カロリー/低カロリー調整天然ガス (G20型)
- B ブタンガス (G30型)
- P プロパンガス (G31型)
- B/P ブタン/プロパンガス (G30型/G31型)
- 3+ 圧力30/37のブタン/プロパンガス (型G30/G31型)

- Qn (Hi) 正味発熱量に対する公称発熱量
- Mn 公称質量 (ブタンガス/プロパンガスの場合)
- Vn 公称容積 (天然ガスの場合)

AT	オーストリア	EE	エストニア	IS	アイスランド	PL	ポーランド
BE	ベルギー	ES	スペイン	IT	イタリア	PT	ポルトガル
BG	ブルガリア	FI	フィンランド	LT	リトアニア	RO	ルーマニア
CH	スイス	FR	フランス	LU	ルクセンブルク	SE	スウェーデン
CY	キプロス	GB	英国	LV	ラトビア	SI	スロベニア

CZ	チェコ共和国	GR	ギリシャ	MT	マルタ	SK	スロバキア
DE	ドイツ	HU	ハンガリー	NL	オランダ	HR	クロアチア
DK	デンマーク	IE	アイルランド	NO	ノルウェー	TR	トルコ



国	カテゴリ	ガス	圧力 (mbar)
AT-DK-FI-IT-SE-BG-CZ-HU-LT-LV-NO-RO	I2H	G20	20
DE-LU-PL	I2E	G20	20
BE	I2E (S) B I3P	G20/G25 G31	20/25 37
DE-LU-MT	I3P	G31	30
FR	I12ESI3P	G20/G25 G31	20/25 37/50
BG-CH-CY-CZ-ES-EE-GB-GRHU-HR-IE-LT-PT-PL-RO-SI-TR	I12H3P	G20 G31	20 37
NL	I12L3P	G25 G31	25 50
CH-ES-SK-LV	I12H3P	G20 G31	20 50

対応表 — 脱水洗濯機 WB6-20

カテゴリ インデックス	ガスのタイプ	使用供給圧力 ( mbar )	Hi (MJ/m³)	インジェクター直径 ( mm )	インジェクターにおける圧力 ( mm H <sub>2</sub> O )	発熱量 Qn ( kW ) (Hi)	消費量 Mn (kg/h) (Hi)**	消費量 Vn (m³/h**)
*2E、2H、2ESI	G20	20	34.02	2.90	153	40	-	0.66
2L、2ESI	G25	25	29.25	3.20	154	40	-	0.78
3P	G31	37	46.34	1.85	レギュレーター不使用	40	0.47	-
3P	G31	50	46.34	1.70	レギュレーター不使用	40	0.47	-

\*ベルギーでは、G20～G25での作業は許可されていません。

\*\* ノーマルサイクル：35℃で3分間前洗い、2分間排水、65℃で4分間主洗浄、2分間排水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、10分間脱水（給水15℃）。

## 注

**G20 (H) = 天然ガス、Lacq (20 mbar)**

**G25 (L) = 天然ガス、Groningue (20または25 mbar)**

**G31 = プロパンガス (28/30、37、50 mbar)**

対応表 — 脱水洗濯機 WB6-27

カテゴリ インデックス	ガスのタイプ	使用供給圧力 ( mbar )	Hi (MJ/m³)	インジェクター直径 ( mm )	インジェクターにおける圧力 ( mm H <sub>2</sub> O )	発熱量 Qn ( kW ) (Hi)	消費量 Mn (kg/h) (Hi)**	消費量 Vn (m³/h**)
*2E、2H、2ESI	G20	20	34.02	2.90	153	40	-	0.90
2L、2ESI	G25	25	29.25	3.20	154	40	-	1.05
3P	G31	37	46.34	1.85	レギュレーター不使用	40	0.66	-
3P	G31	50	46.34	1.70	レギュレーター不使用	40	0.66	-

\*ベルギーでは、G20～G25での作業は許可されていません。

\*\* ノーマルサイクル：35℃で3分間前洗い、2分間排水、65℃で4分間主洗浄、2分間排水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、10分間脱水（給水15℃）。

注

G20 (H) = 天然ガス、Lacq (20 mbar)  
 G25 (L) = 天然ガス、Groningue (20または25 mbar)  
 G31 = プロパンガス (28/30、37、50 mbar)

対応表 — 脱水洗濯機 WB6-35

カテゴリインデックス	ガスのタイプ	使用供給圧力 (mbar)	Hi (MJ/m <sup>3</sup> )	インジェクター直径 (mm)	インジェクターにおける圧力 (mm H <sub>2</sub> O)	発熱量 Qn (kW) (Hi)	消費量 Mn (kg/h) (Hi)**	消費量 Vn (m <sup>3</sup> /h**)
*2E、2H、2ESI	G20	20	34.02	2.90	153	40	-	1.30
2L、2ESI	G25	25	29.25	3.20	154	40	-	1.50
3P	G31	37	46.34	1.85	レギュレーター不使用	40	0.95	-
3P	G31	50	46.34	1.70	レギュレーター不使用	40	0.95	-

\*ベルギーでは、G20～G25での作業は許可されていません。

\*\* ノーマルサイクル：35 °Cで3分間前洗い、2分間排水、65 °Cで4分間主洗浄、2分間排水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、2分間脱水、2分間すすぎ、10分間脱水 (給水15 °C)。

注

G20 (H) = 天然ガス、Lacq (20 mbar)  
 G25 (L) = 天然ガス、Groningue (20または25 mbar)  
 G31 = プロパンガス (28/30、37、50 mbar)



### 重要



設置後の気密性テスト。  
 ガス漏れ試験は以下のように行います。

1. パイプジョイント、パイロットガス配管接続部と検査口に濃い石鹼水を塗布します。刺激の強い石鹼は使用しないでください。
2. 脱水洗濯機を始動します。泡が出た場合、ガス漏れを示します。
3. この漏れを解消します。

注

修理作業を終了後、以下の調整装置を再び密封 (赤のワニス) します。

一 圧力調整器

ガスを変更する場合、調整スティックを変更する必要があります。



### 重要

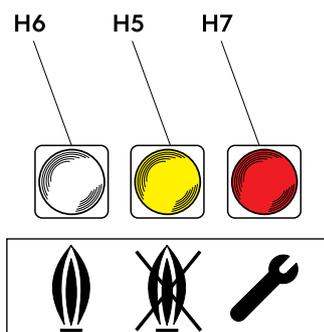


点検  
 立ち去る前に、装置を作動させ、完全サイクルを実行します。  
 バーナーシステムのコンポーネントがすべて正常に機能していることを監視します。

**20.9 ガス交換器のコントロールパネル：**

ガス交換器の上部には3つのインジケーターがあります。

- 白色のインジケーターライト (H6) = 「ガス加熱オン」
- 黄色のインジケーターライト (H5) = 「ガスバーナー点火異常」
- 赤色のインジケーターライト (H7) = 「ガス交換機内の水障害」



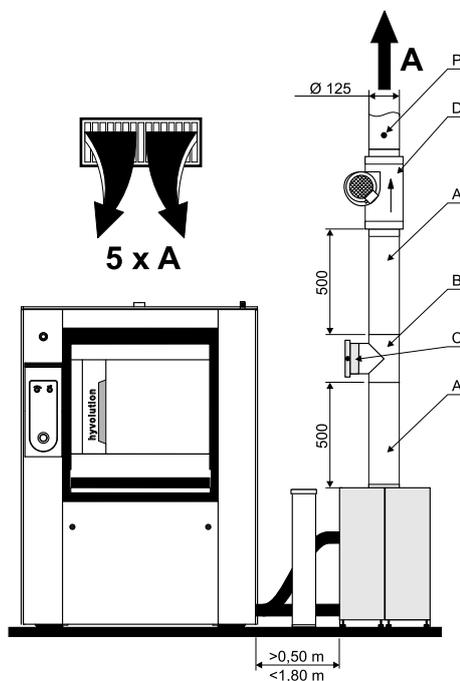
ガスバーナーの点火時に異常が発生した場合、またはガス交換器内で水が検出されない場合、黄色と赤色のインジケータが常時点灯します。そして、ガス加熱が停止され、機械動作が停止します。

ガス交換器の動作を確認してください。

それでも問題が解決しない場合は、アフターサービス係までお問い合わせください。

## 20.10 ガス交換器と洗濯機の電気接続

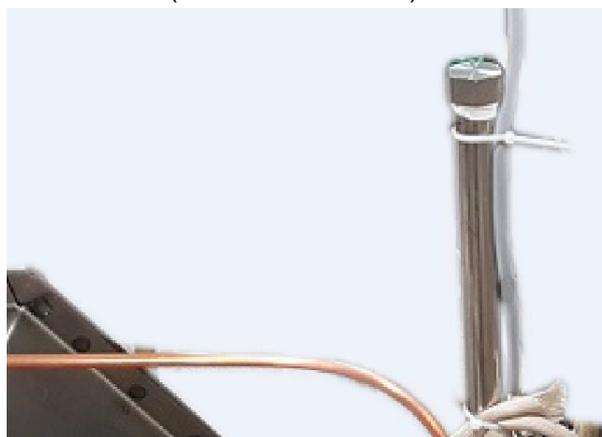
脱水モーター (D) をガス交換器に接続する必要があります。



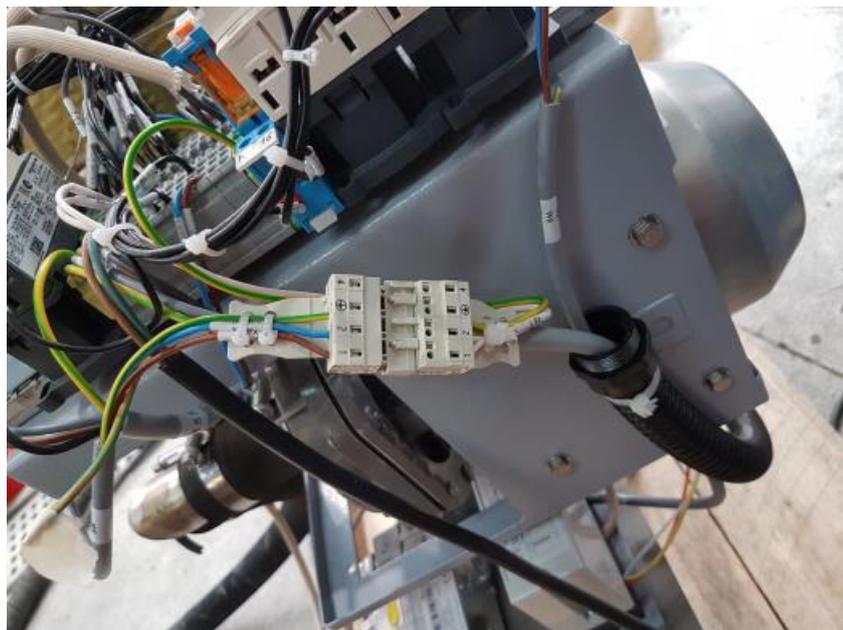
その際、輸送のためにモーターM4に巻き付けられている電源ケーブルW5を使用します。



ケーブルをほどき、下の写真のようにパイプ（ボイラーの通気管）に固定します。



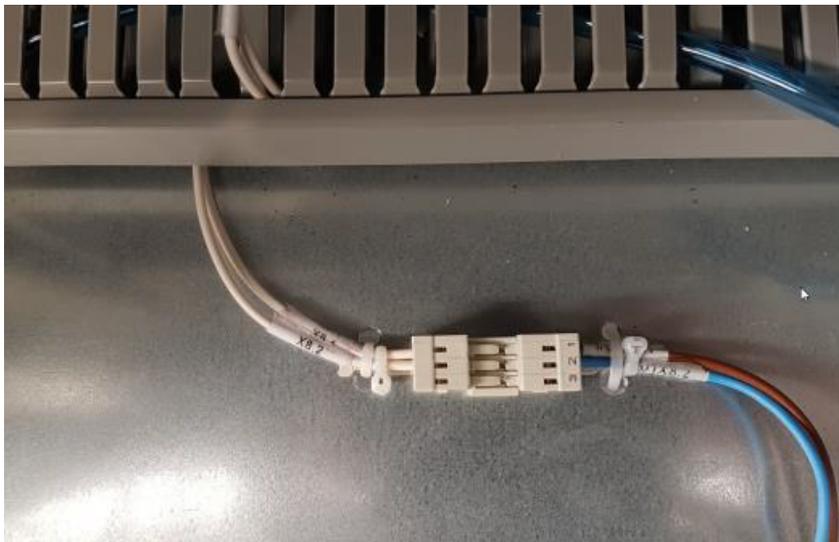
ケーブルW5をガスボイラーのコネクタX W5に接続します。



### 20.10.1 ガスボイラー接続

#### 加熱信号

ボイラーのケーブルW6を洗濯機の電気キャビネットにあるコネクタX W6 fixに接続します



#### ガスボイラー電源

電源ケーブルをブレーカ出力Q2のL21/L22/L23に接続します。



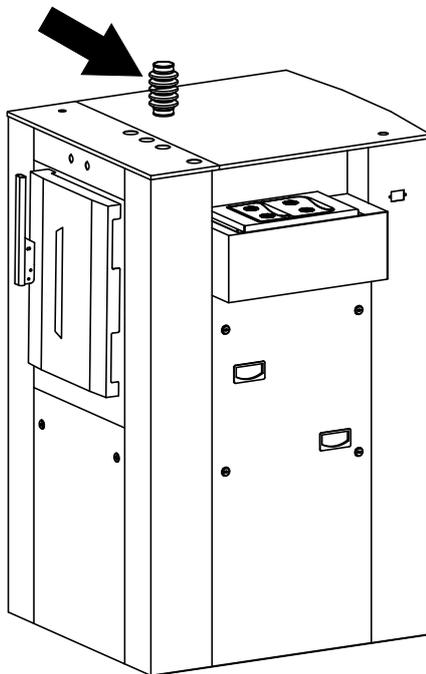
L21 L22 L23

アースケーブルも忘れずに差し込んでください。

## 21 換気口接続

外部ドラムの換気口は機械上部で開きます。この開口部に、 $\phi 60$ 未満のコネクタを接続します。法規制に準拠し、換気口を洗濯室の外へつなげます。

換気口は $100^{\circ}\text{C}$  ( $212^{\circ}\text{F}$ )の温度に対応し、凝縮液が機械内部に戻るようにする必要があります。



## 22 給電線断面

本書に記載されている給電線断面は、あくまでも参考です。

ご使用の製品に対応する、ご施設のさまざまな補正係数を考慮に入れた値を取得するためには、以下の表を参照してください。

表1 ( EN 60204-1規格に準拠 )

以下に関する値 :

- 銅導体ケーブル
- PVC絶縁付きケーブル ( 他の絶縁材料については表3を参照 )
- 周囲温度 $40^{\circ}\text{C}$ 以下 ( その他については表2を参照 )
- 始動電流を含まない負荷のある3相ケーブル
- BT / C / Eケーブルレイアウト。

最大許容電流

ケーブル断面	ケーブルダクトまたはケーブルトラフに設置	壁固定	ケーブルトレイ
	<b>B2</b>	<b>BC</b>	<b>E</b>
3 x 1.5 mm <sup>2</sup>	12.2 A	15.2 A	16.1 A
3 x 2.5 mm <sup>2</sup>	16.5 A	21 A	22 A
3 x 4mm <sup>2</sup>	23 A	28 A	30 A
3 x 6 mm <sup>2</sup>	29 A	36 A	37 A
3 x 10 mm <sup>2</sup>	40 A	50 A	52 A
3 x 16 mm <sup>2</sup>	53 A	66 A	70 A
3 x 25 mm <sup>2</sup>	67 A	84 A	88 A
3 x 35 mm <sup>2</sup>	83 A	104 A	114
3 x 50 mm <sup>2</sup>	-	123 A	123 A
3 x 70 mm <sup>2</sup>	-	155 A	155 A

表2 (異なる周囲温度に対する補正係数)

周囲温度	補正係数
30 °C	1.15
35 °C	1.08
40 °C	1.00
45 °C	0.91
50 °C	0.82
55 °C	0.71
60 °C	0.58

表3 (異なるケーブル絶縁材料に対する補正係数)

絶縁材料	最大使用温度範囲	補正係数
<b>PVC</b>	70°C (158 °F)	1.00
天然または合成ゴム	76°C (140 °F)	0.92
シリコンゴム	120°C (248 °F)	1.60

表4 ( ケーブル集合に対するB2、C、および補正係数 )

ケーブル数	B2 ケーブルダクトに設置	E 壁固定またはケーブルトラフ	E ケーブル トレイ
1	1.00	1.00	1.00
2	0.80	0.85	0.87
4	0.65	0.75	0.78
6	0.57	0.72	0.75
9	0.50	0.70	0.73

表1の使用に含まれる全電流は、機械の最大定格電流を異なる補正係数の積で割ったものでなければなりません。他の補正係数が適用される場合もあります。ケーブル製造元に相談してください。

計算：例

- 機械の定格電流が60A。
- 周囲温度が45 °C。表2が示す補正係数は0.91。
- ゴム絶縁材：表3が示す補正係数は0.92。
- ケーブルは2本並べて壁に直接固定 ( C列 )。表4が示す補正係数は0.85。

$$\text{総電流： } \frac{60 \text{ A}}{0.91 \times 0.92 \times 0.85} = 84 \text{ A}$$

表1のC列 ( 壁固定 ) では、最小ケーブル断面積は3 x 25 mm<sup>2</sup> となります。

## 23 作動チェック



### 注意



機械を稼働させる前に、動作テストを実行します。  
動作点検は、認定技術者が行う必要があります。



### 警告



ドラムを回転させる前に、必ず供給品をドラムから取り外してください。「外ドアを手動で開ける」の章を参照してください。

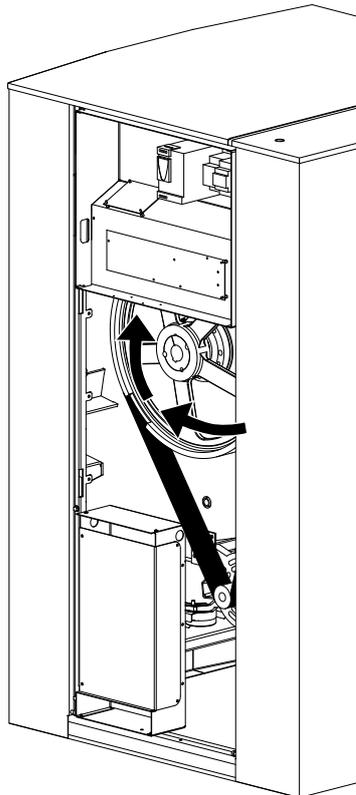
#### 手動操作

機械のさまざまな機能の手動操作手順は、「機械操作」の章の「手動操作」の項に記載されています。

- 機械の主電源をオンにし、3相（3×400ボルト）の電圧を点検します。
- 脱水時の内部ドラムの回転方向を確認します。内部ドラムは下図の矢印の方向に回転する必要があります。機械のモーターや周波数変換器を変更した場合は特にこの点を必ず確認してください。



74032118



- ・ 循環ポンプと通風加速器のガス加熱の循環方向を確認します。



ガス加熱タイプの装置の交換器は水循環ポンプを備えています。  
機械の初回始動の前に、このポンプが正常にプライミングしているかどうかを確認する必要があります。  
そのため、機械に水を充填し、加熱なしで、絶縁ドライバーで交換機の接触器の手動操作スイッチを押して循環ポンプのみで機械を作動させることが必要です。  
ポンプのプライミングが充分（10～15秒）であることを確認するには、水が回路を通過する際の走行音の変化に注意してください。

- ・ 内部ドラムが空であることを確認します。
- ・ 水とスチームの供給を制御する手動バルブを開きます（蒸気加熱タイプの場合）。
- ・ 手動で冷水、次いで温水を充填します。水供給が適切に接続されていることを確認します。
- ・ 機械を洗浄動作で始動させ、モーターが通常どおり両方向に交互に回転することを確認します。
- ・ 最終温度を設定して加熱を始めます。必要に応じて、スチームバルブが開くこと、発熱体リレーが作動することを確認します。
- ・ 洗剤ディスペンサーが正常に作動していることを確認します。
- ・ 水および蒸気の接続部とドレンバルブを点検し、漏れがないことを確認します。
- ・ 排水を行い、ドアを開けます。

#### 自動操作

- ・ 外部スイッチがオンになっていること、および水とスチーム（蒸気加熱がある場合）の手動バルブが開になっていることを確認します。
- ・ 機械に搭載されている加熱ありのプログラム（標準）を1つ実行します。
- ・ プログラムが正常に進行し、水の充填、洗剤の投入、加熱およびモーター動作がすべてスクリーンに表示されるプログラムに従って行われていることを確認します。

#### 最終点検

作動チェックで何も異常がない場合、すべての保護カバーを取り付けます。

## 24 測定単位の換算

以下は、よく使われる主な単位の対応リストです（測定単位換算表の使用を避けるため）。

バール	1 bar = 100 000 Pa 1 bar = 1.019 7 kg/cm <sup>2</sup> 1 bar = 750.06 mm Hg 1 bar = 10 197 mm H <sub>2</sub> O 1 bar = 14.504 psi	英熱量	1 Btu = 1 055.06 J 1 Btu = 0.2521 kcal
カロリー	1 cal = 4.185 5 J 1 cal = 10 <sup>-6</sup> th 1 kcal = 3.967 Btu 1 cal/h = 0.001 163 W 1 kcal/h = 1.163 W	馬力 ( 欧州 )	1 ch = 0.735 5 kW 1 ch = 0.987 0 HP
立方フィート	1 cu ft = 28 316 8 dm <sup>3</sup> 1 cu ft = 1 728 cu in	立方インチ	1 cu in = 16.387 1 dm <sup>3</sup>
フィート	1 ft = 304.8 mm 1 ft = 12 in	ガロン ( 英国 )	1 gal = 4.545 96 dm <sup>3</sup> または l 1 gal = 277.41 cu in
ガロン ( 米国 )	1 gal = 3.785 33 dm <sup>3</sup> または l 1 gal = 231 cu in	馬力	1 HP = 0.745 7 kW 1 HP = 1.013 9 ch
インチ	1 in = 25.4 mm	ジュール	1 J = 0.000 277 8 Wh 1 J = 0.238 92 cal
キログラム	1 kg = 2.205 62 lb	kg/cm <sup>2</sup>	1 kg/cm <sup>2</sup> = 98 066.5 Pa 1 kg/cm <sup>2</sup> = 0.980 665 bar 1 kg/cm <sup>2</sup> = 10 000 mm H <sub>2</sub> O 1 kg/cm <sup>2</sup> = 735.557 6 mm Hg
ポンド	1 lb = 453.592 37 g	メートル	1 m = 1.093 61 yd 1 m = 3.280 83 ft 1 m = 39.37 in
立方メートル	1 m <sup>3</sup> = 1 000 dm <sup>3</sup> 1 m <sup>3</sup> = 35.214 7 cu ft 1 dm <sup>3</sup> = 61.024 cu in 1 dm <sup>3</sup> = 0.035 3 cu ft	パスカル	1 Pa = 1 N/m <sup>2</sup> 1 Pa = 0.007 500 6 mm Hg 1 Pa = 0.101 97 mm H <sub>2</sub> O 1 Pa = 0.010 197 g/cm <sup>2</sup> 1 Pa = 0.000 145 psi 1 MPa = 10 bar
ポンド・平方インチ	1 psi = 0.068947 6 bar	テルミ	1 th = 1 000 kcal 1 th = 10+6 cal 1 th = 4.185 5 x 10+6 J 1 th = 1.162 6 kWh 1 th = 3 967 Btu
ワット	1 W = 1 J/s 1 W = 0.860 11 kcal/h	ワット時	1 Wh = 3 600 J 1 kWh = 860 kcal
ヤード	1 yd = 0.914 4 m 1 yd = 3 ft 1 yd = 36 in	温度	0 °K = -273.16 °C 0 °C = 273.16 °K t °C = 5/9 (t °F-32) t °F = 1.8 t °C + 32

## 25 廃棄に関する情報

### 25.1 本機の耐用年数終了時の廃棄

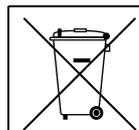
装置を処分する前に、廃棄作業中に、その物理的状態、特に構造部分のパーツの曲がりやたわみ、破損などを注意深くチェックしてください。

本機の部品は、部品ごとの異なる材質（金属、オイル、グリース、プラスチック、ラバーなど）により分別廃棄する必要があります。

施行されている法律は各国で異なるので、装置の解体を実施する国の法規定、および管轄権を有する機関に準拠してください。

通常、本機は専門の収集・廃棄センターに持ち込む必要があります。

本機を分解し、部品やコンポーネントを化学的特性に基づいて取りまとめてください。この場合、コンプレッサーには潤滑油と冷媒が含まれていること、そしてそれらは再生できることを覚えておいてください。またクーラーとヒートポンプコンポーネントは、一般廃棄物と一緒に廃棄できる特別廃棄物であることも覚えておいてください。



製品に付されている記号は、本製品が一般廃棄物として取り扱うことができないことを示しており、そのため環境および人体に悪影響を及ぼすことを防止するために正しく破棄する必要があります。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。

#### 注

装置の処分時に、すべてのマーキング、本マニュアル、その他装置に関する書類を破壊する必要があります。

### 25.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

 PE	ポリエチレン： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外装</li> <li>・ 説明書の入った袋</li> </ul>
 PP	ポリプロピレン： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストラップ</li> </ul>
 PS	発泡スチロール： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 角の保護</li> </ul>





Electrolux Professional AB  
341 80 Ljungby, Sweden  
[www.electroluxprofessional.com](http://www.electroluxprofessional.com)